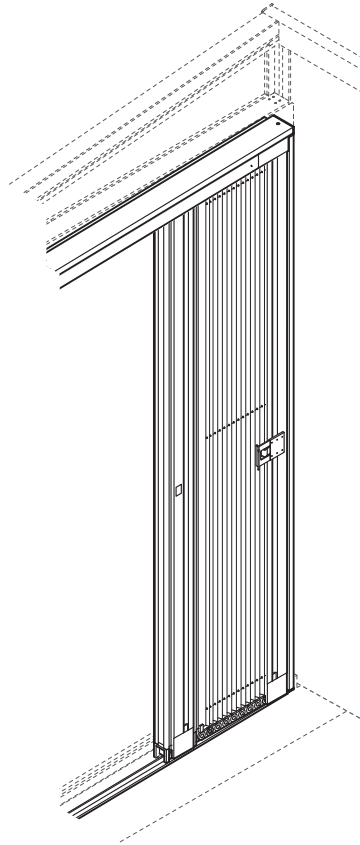


# エクシオール ジーマ 収納網戸

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。  
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。



## ■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

### 安全に関する記号と説明

- 警告** : 取扱いを誤った場合に使用者が死亡または重傷を負うおそれのある内容を示します。
- 注意** : 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負うおそれのある内容、または物的損害のおそれがある内容を示します。

### 情報に関する記号と説明

- お願い** : 注意点や不具合を防ぐ上で確認して頂きたいこと、推奨される方法などを示します。
- Pポイント** : 説明の内容および部品などに関して知っておくと便利なことや、取付作業中における確認方法などを示します。

- ※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。
- ※本取付説明書は「エクシオール ジーマ 収納網戸」のみとなっていますので、本体の施工については「エクシオール ジーマ 本体編 取付説明書(E430)」または、「エクシオール ジーマ 軒プラス編 取付説明書(E433)」、「エクシオール ジーマ 軒プラスF編 取付説明書(E441)」、「エクシオール ジーマ 軒プラスFR / FL / FRL編 取付説明書(E440)」を参照してください。
- ※本書で記載されている図は強度桁(標準桁)の場合を示します。その他の施工に関して図示されていない場合でも施工方法は同様です。

## <施工の前に>



### お願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- 製品の施工については、必ず取付説明書にしたがってください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取付説明書は施主様にお渡しください。

## <施工上のご注意>



### 注意

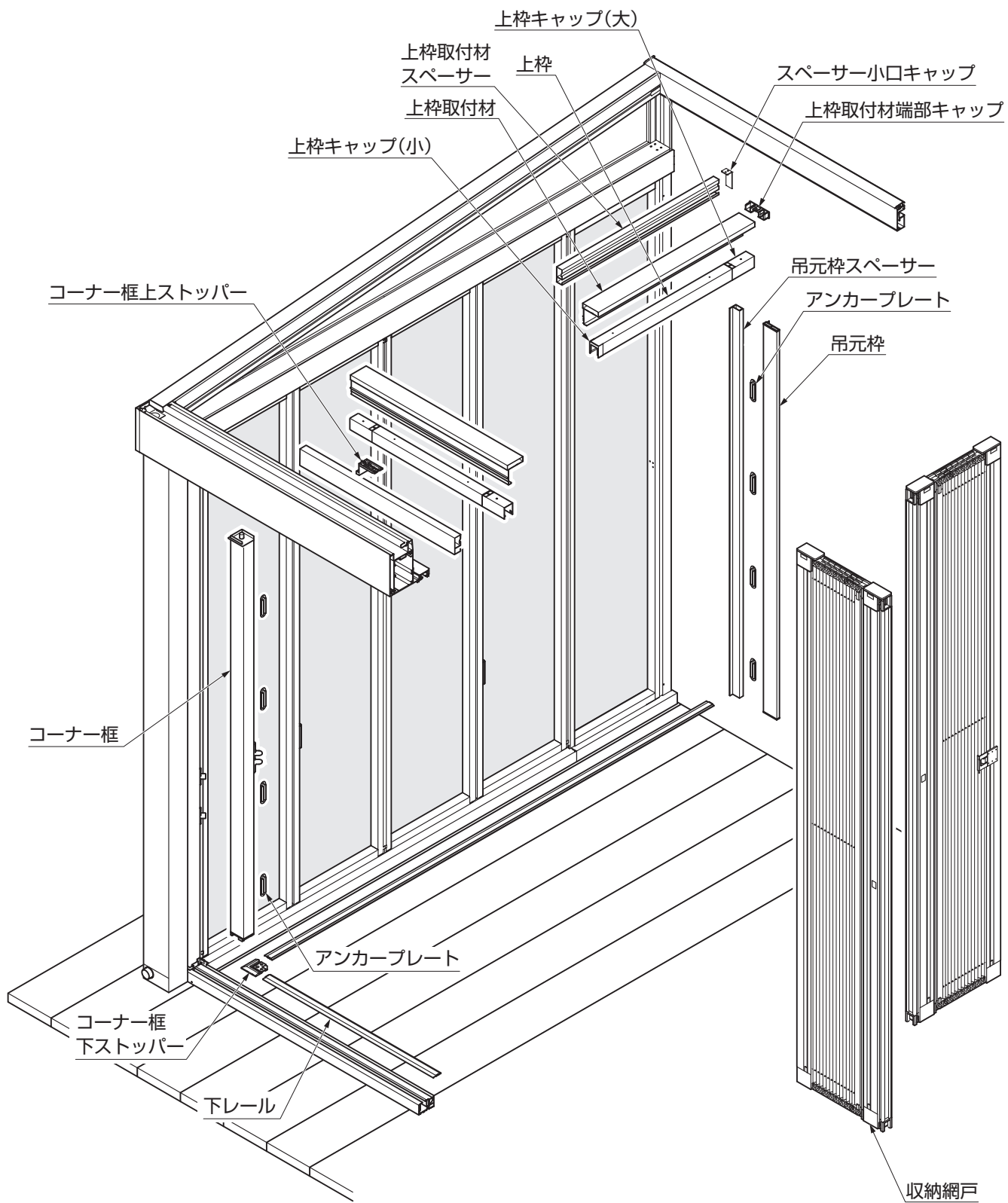
- ボルト、ネジは弊社純正品の規定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後に、ゆるみがないか確認してください。
  - ・φ4ネジ：2.5N・m±0.5N・m(25±5kgf・cm)
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 取付説明書の指示通りに組付けてください。製品の強度など、性能が低下する場合があります。



### お願い

- 施工終了後、ボルト、ネジなどにゆるみがないか確認してください。
- 施工工事にあたっては、安全に施工を行なってください。
  - ・作業服および保護具(保護帽、安全帯、眼、耳、手、足の保護具)を正しく使用してください。
  - ・作業場所の整理整頓を行なうとともに、安全確保を行なってください。特に高所作業での安全確保、倒壊防止、照明による照度の確保など。
  - ・器具、工具、保護具などの機能を確認し、使用してください。
  - ・作業は、相互の作業と各作業工程を考慮して進めてください。免許、技能講習、特別教育が必要な作業は、有資格者が行なってください。
  - ・作業者が相互に安全確認を行なってください。健康状態を十分確認し、健康管理を実施してください。
  - ・万が一、事故が発生した際には、直ちに手当を行ない、救助を第一に心がけてください。
- 施工中についた汚れ取除き、誤ってキズをつけた場合は補修塗料で補修してください。

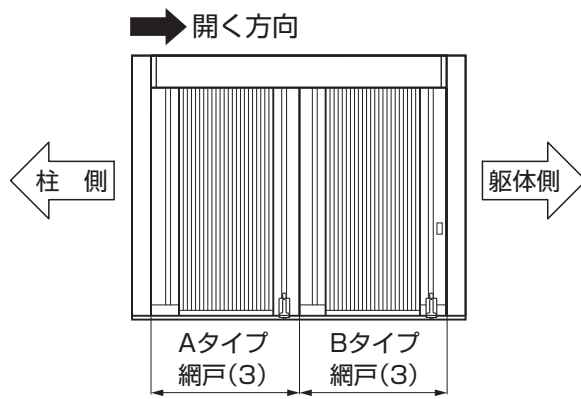
# 1 各部名称



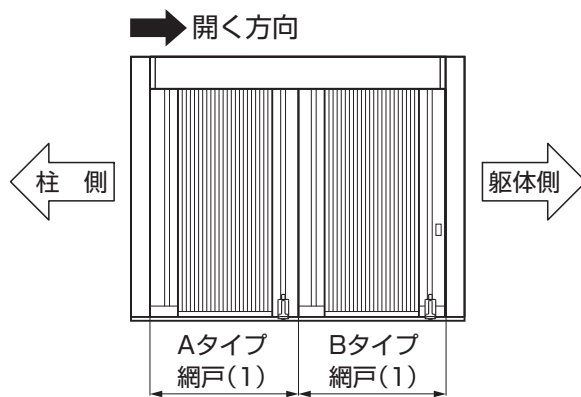
## 2 パネル展開図

### 2-1 出幅方向

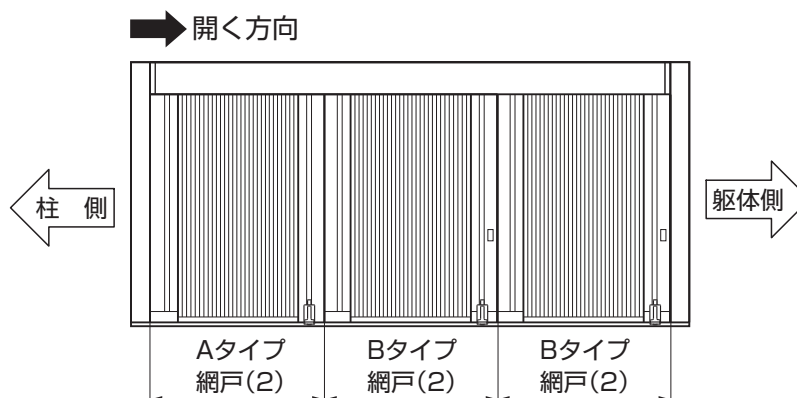
(1)6尺



(2)8尺



(3)10尺

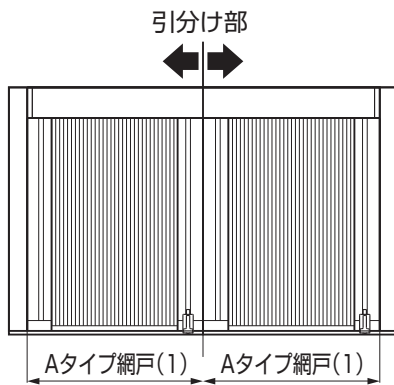


**P**ポイント

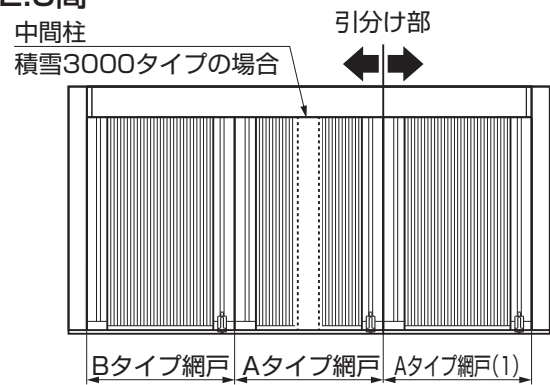
●軒プラスFの場合は10尺の施工はありません。

## 2-2 間口方向

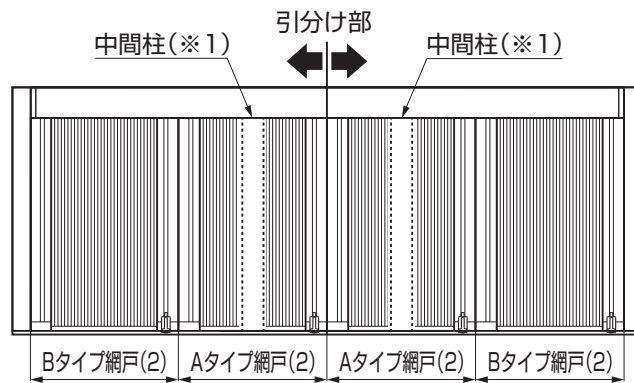
(1) 1.5間



(2) 2.0間



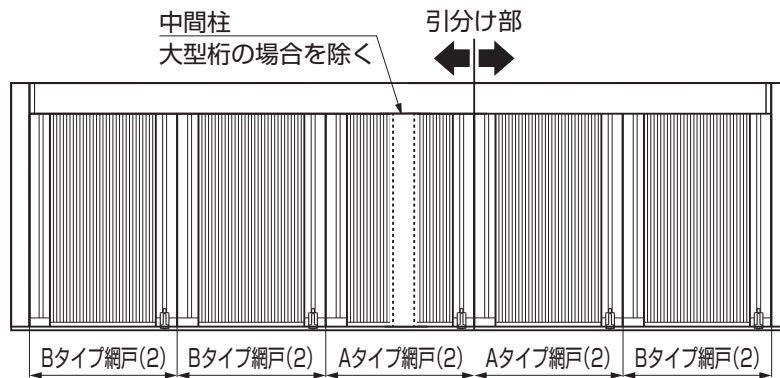
(3) 2.5間



**P** ポイント

- 積雪タイプの場合は中心に対して右寄りか左寄りに中間柱を設置します。(※1)

(4) 3.0間



## 3 取付け前の確認

### サイズ別部材一覧

出幅サイズ	部材	間口サイズ	部材
6尺	L18	1.5間	L25
8尺	L25	2.0間	L34
10尺	L34	2.5間	L18+L25
		3.0間	L18+L34

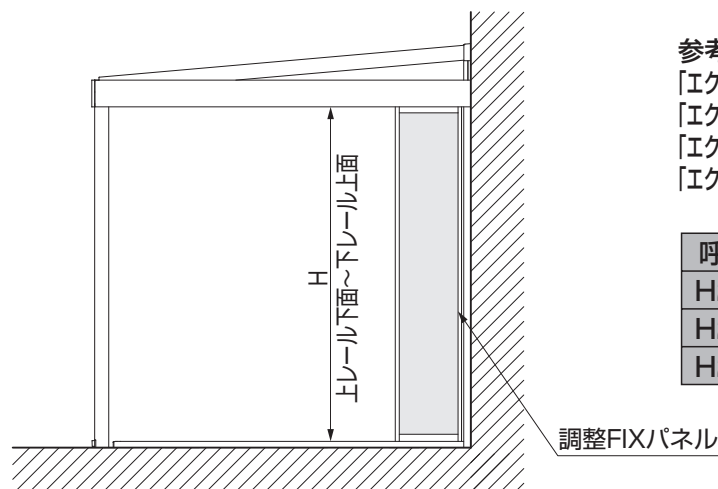
**P** ポイント

- 各開口部ごとに左記の呼称の部材を使用してください。
- 軒プラスFの場合は10尺の施工はありません。

# 4 吊元枠の取付け

## 4-1 H寸法の測定

①調整FIXパネル付近で上レール下面～下レール上面寸法Hを測定してください。



### 参考

- 「エクシオール ジーマ 本体編 取付説明書(E430)」
- 「エクシオール ジーマ 軒プラス編 取付説明書(E433)」
- 「エクシオール ジーマ 軒プラスF編 取付説明書(E441)」
- 「エクシオール ジーマ 軒プラスFR / FL / FRL編 取付説明書(E440)」

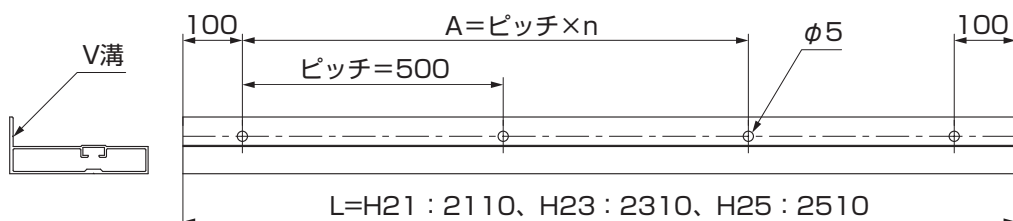
より抜粋したH寸法

呼称	測定値(H)	基準値
H21	(下限)2050～2055(上限)	2054
H23	(下限)2250～2255(上限)	2254
H25	(下限)2450～2455(上限)	2454

## 4-2 吊元枠の加工

※吊元枠を出幅、入隅時および連棟時の間口面に取付ける場合の作業です。  
出幅ガラスフィックス時の間口面に取付ける場合は、P.11にも加工があります。

①吊元枠のV溝の位置にφ5の穴加工をしてください。



### 穴加工寸法

呼称	n	A
H21	3	1500
H23	4	2000
H25	4	2000

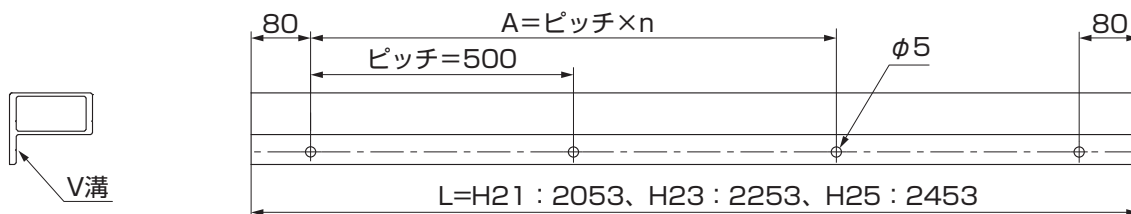
### Pポイント

●Hが上限を超えている場合は切断しないでください。

## 4-3 吊元枠スペーサーの加工

### 4-3-1 調整FIXパネルの場合

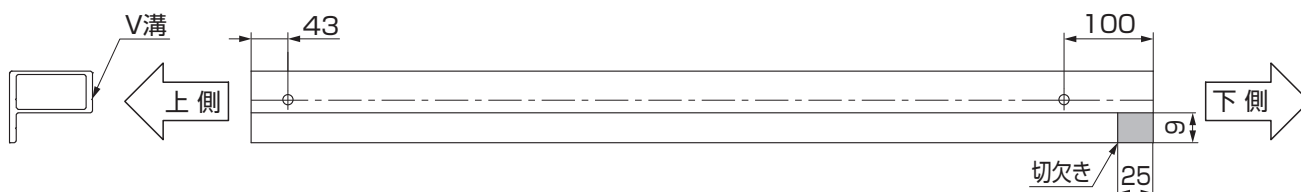
①吊元枠スペーサーのV溝の位置にφ5の穴加工をしてください。



### 4-3-2 換気パネルの場合

※本図は外観左側を示します。右側は左右対称になります。

①吊元枠スペーサーのV溝の位置にφ5の穴加工をしてください。

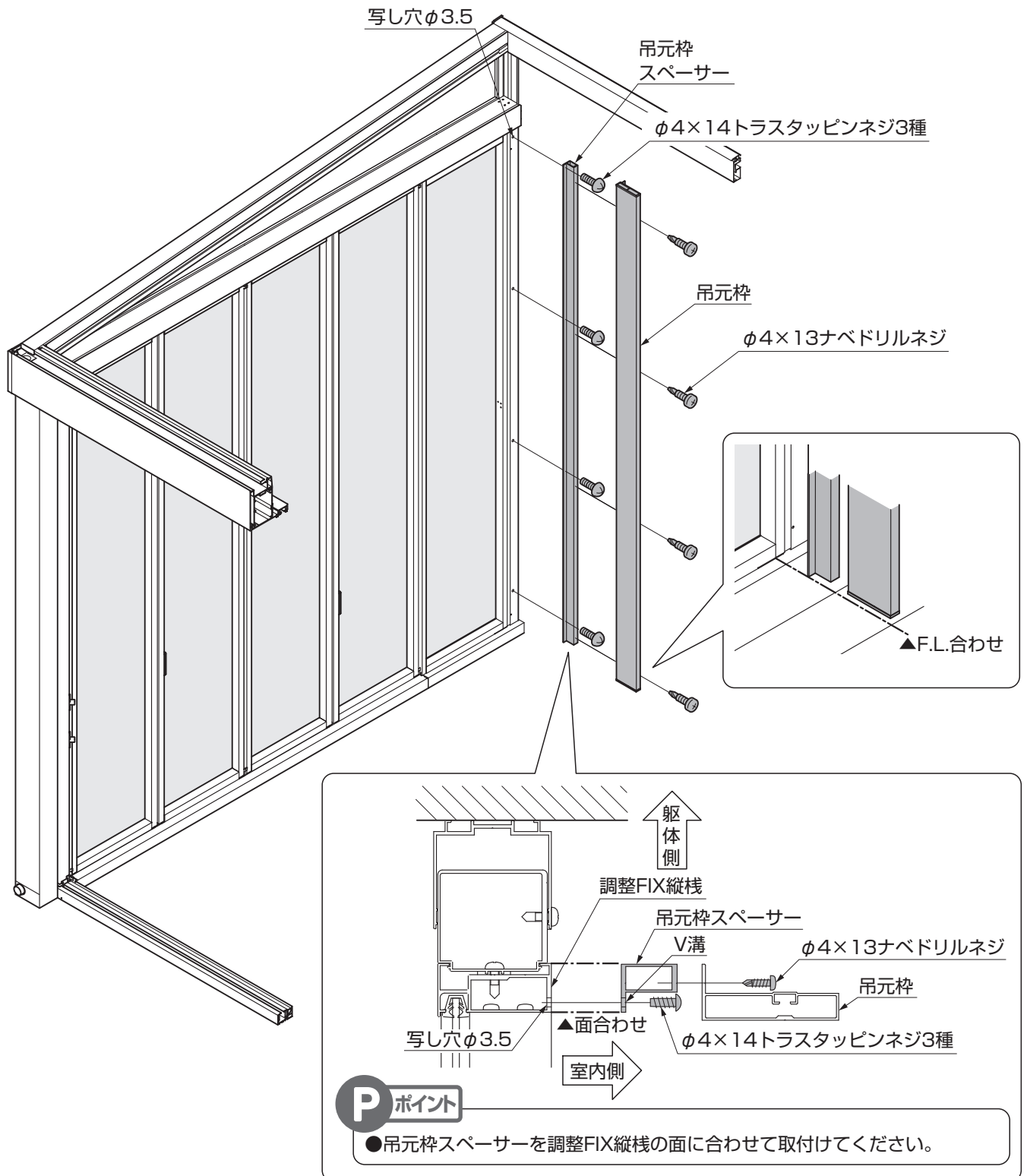


## 4-4 吊元枠の取付け

### 4-4-1 標準納まりの場合

#### 【調整FIXパネルの場合】

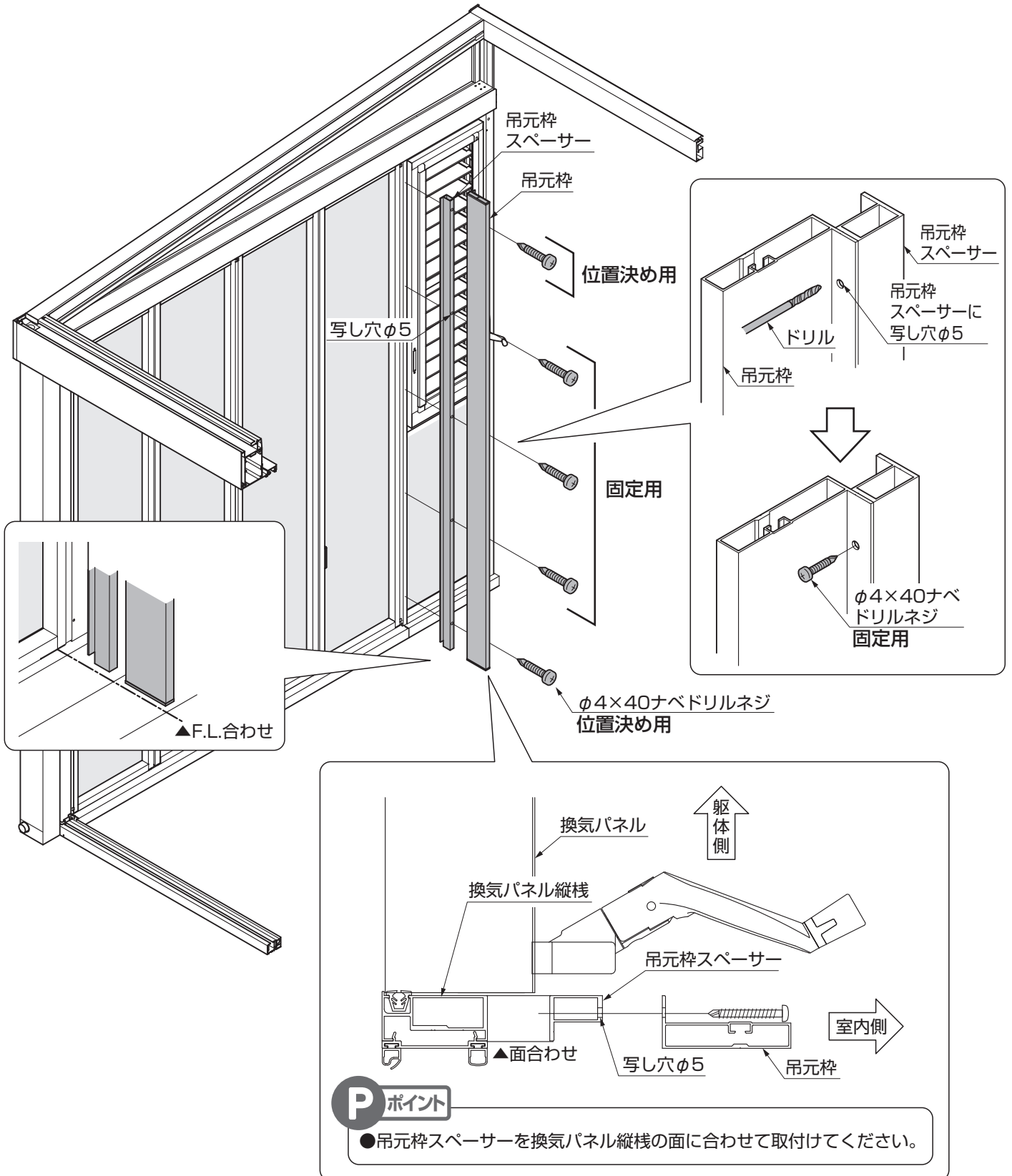
- ①吊元枠スペーサーを調整FIXパネルの縦棧(躯体側)に合わせて、調整FIXパネルの縦棧に写し穴 $\phi 3.5$ の穴をあけてください。
- ②吊元枠スペーサーを調整FIXパネルの縦棧(躯体側)に【ネジ】で取付けてください。
- ③吊元枠を吊元枠スペーサーに【ネジ】で取付けてください。



## 4-4-1 標準納まりの場合(つづき)

### 【換気パネルの場合】

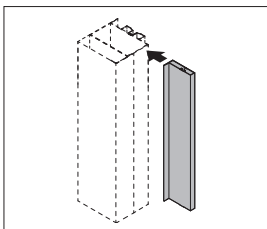
- ①吊元枠スペーサーと吊元枠にあいている上下の穴を合わせて換気パネル縦棧に【ネジ】で取付けてください。
- ②吊元枠にあいている穴を基準にして吊元枠スペーサーに写し穴φ5の穴をあけてください。
- ③吊元枠を吊元枠スペーサーと換気パネル縦棧に【ネジ】で共締めしてください。



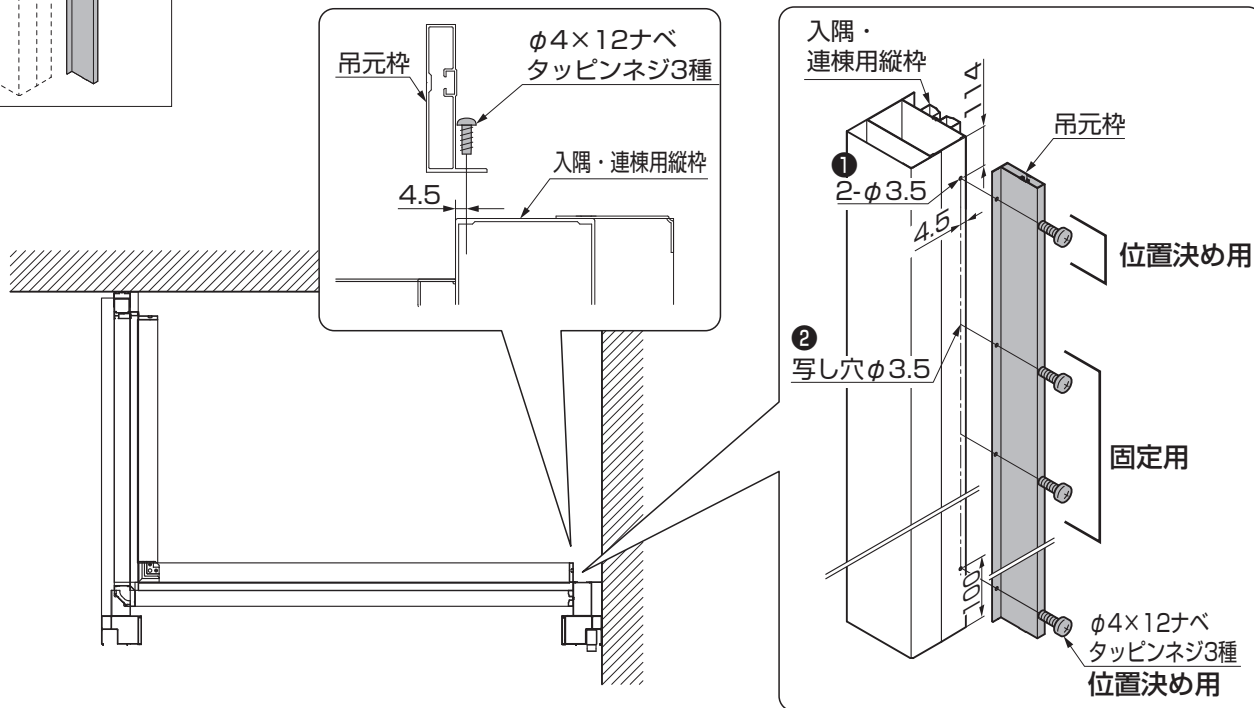


## 4-4-2 ルーム標準タイプの場合

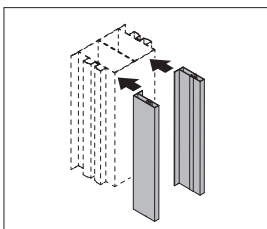
### (1) 片側入隅納まり



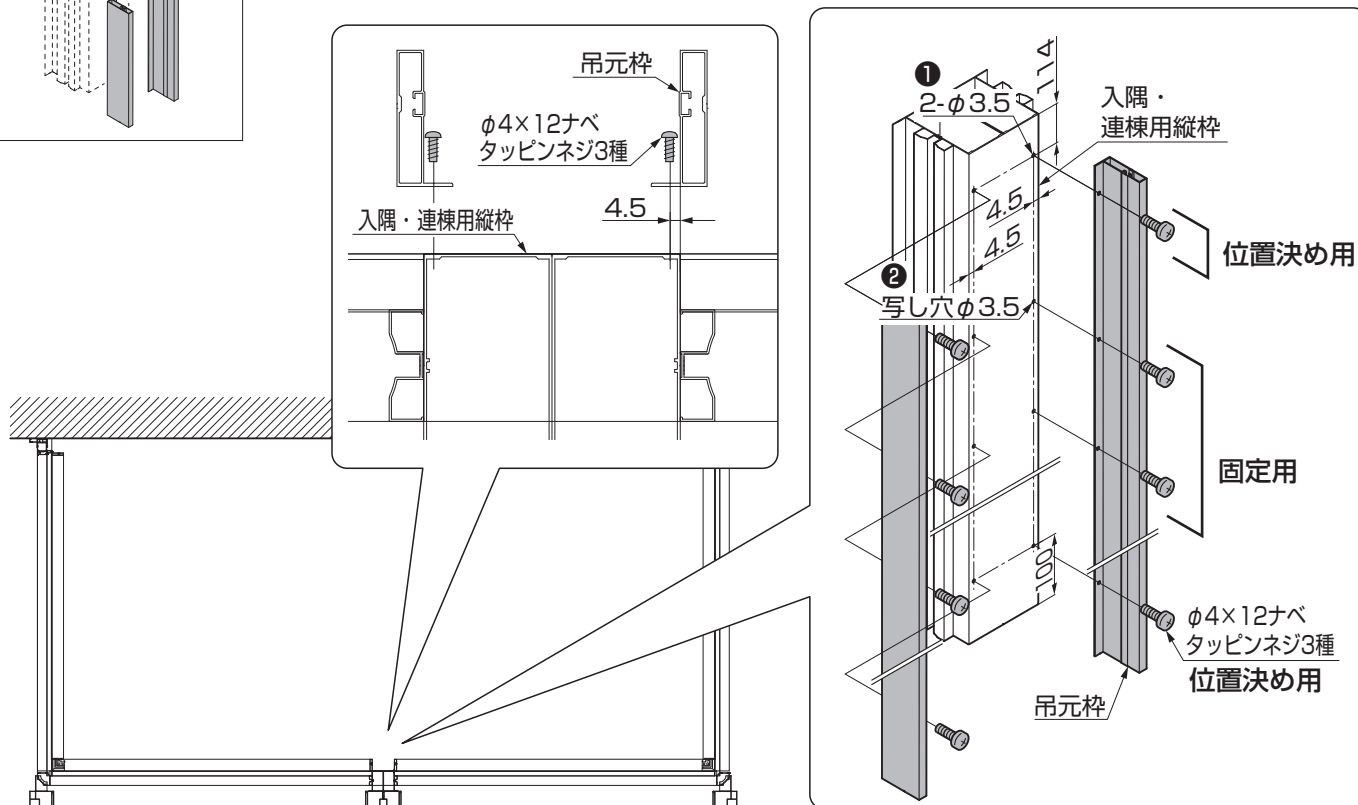
- ① 入隅・連棟用縦枠にφ3.5の穴をあけてください。
- ② 吊元枠上下2箇所の穴を基準にして吊元枠を入隅・連棟用縦枠に【ネジ】で取付けてください。



### (2) 標準納まり 連棟タイプ

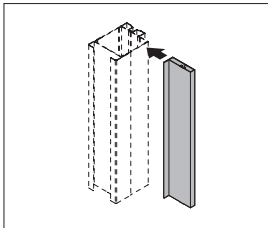


- ① 入隅・連棟用縦枠にφ3.5の穴をあけてください。
- ② 吊元枠上下2箇所の穴を基準にして吊元枠を入隅・連棟用縦枠に【ネジ】で取付けてください。

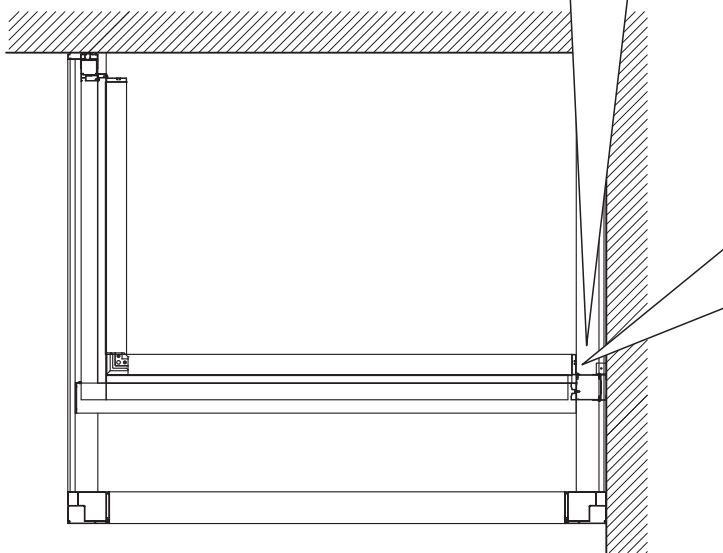


## 4-4-3 軒プラスFタイプの場合

### (1) 片側入隅納まり



- ① 入隅用縦枠にφ3.5の穴をあけてください。
- ② 吊元枠上下2箇所の穴を基準にして吊元枠を入隅用縦枠に【ネジ】で取付けてください。



**Pポイント**

- 網戸縦枠上下2箇所の穴位置を確認し、入隅用縦枠にφ3.5の穴をあけてください。

入隅用縦枠

吊元枠

① 2-φ3.5

4.5

4.5

位置決め用

② 写し穴φ3.5

固定用

φ4×12ナベ  
タッピンネジ3種  
位置決め用

100

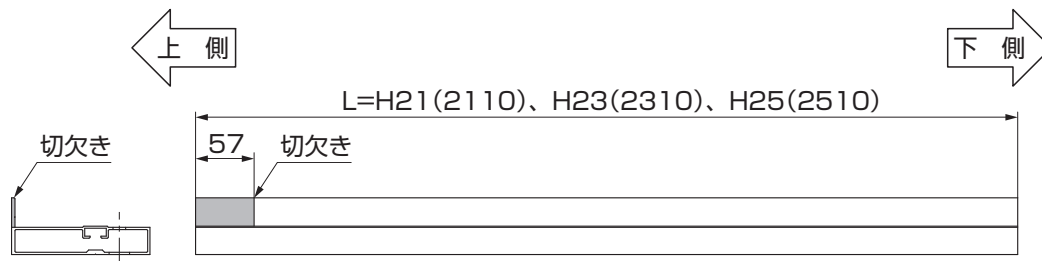
F.L.

## 4-5 出幅ガラスフィックスパネル仕様の場合

※吊元枠の加工図は外観左用です。  
右用については左右対称です。

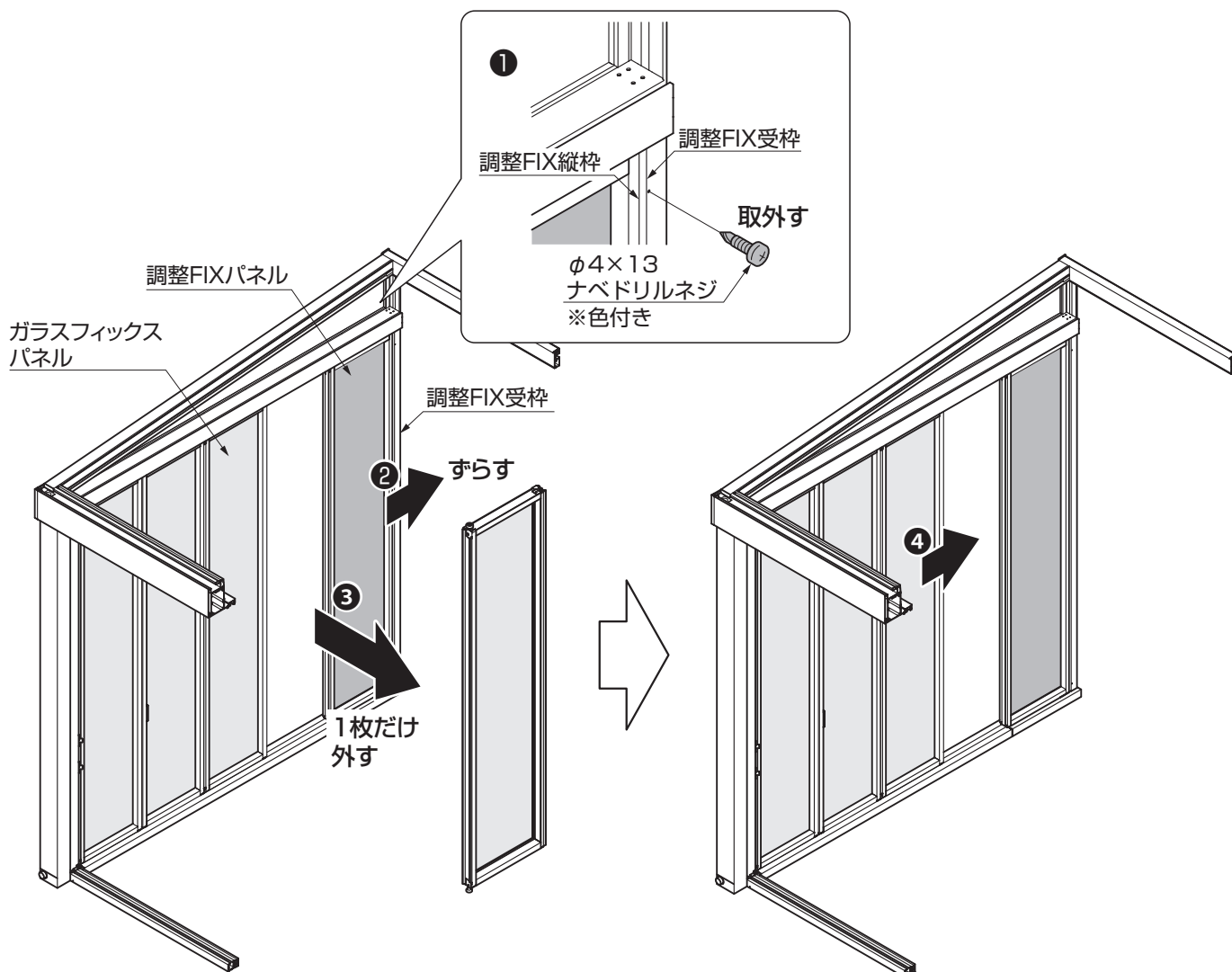
### 4-5-1 吊元枠の加工

①吊元枠の上部に切欠き加工をしてください。



### 4-5-2 ガラスフィックスパネルの取外し

- ①調整FIXパネル受枠と調整FIX縦枠を固定しているネジを取外してください。
- ②調整FIXパネルを調整FIX受枠側にずらしてください。
- ③躯体側のガラスフィックスパネルを取外してください。
- ④取外したガラスフィックスパネル以外のパネルを躯体側に移動してください。

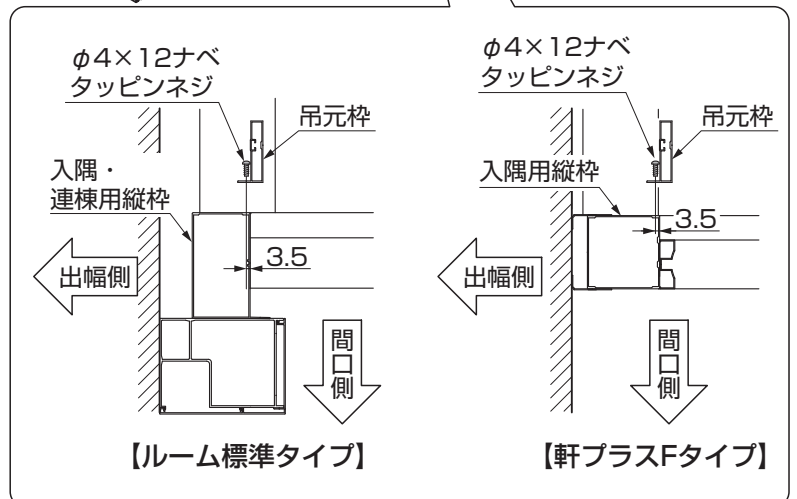
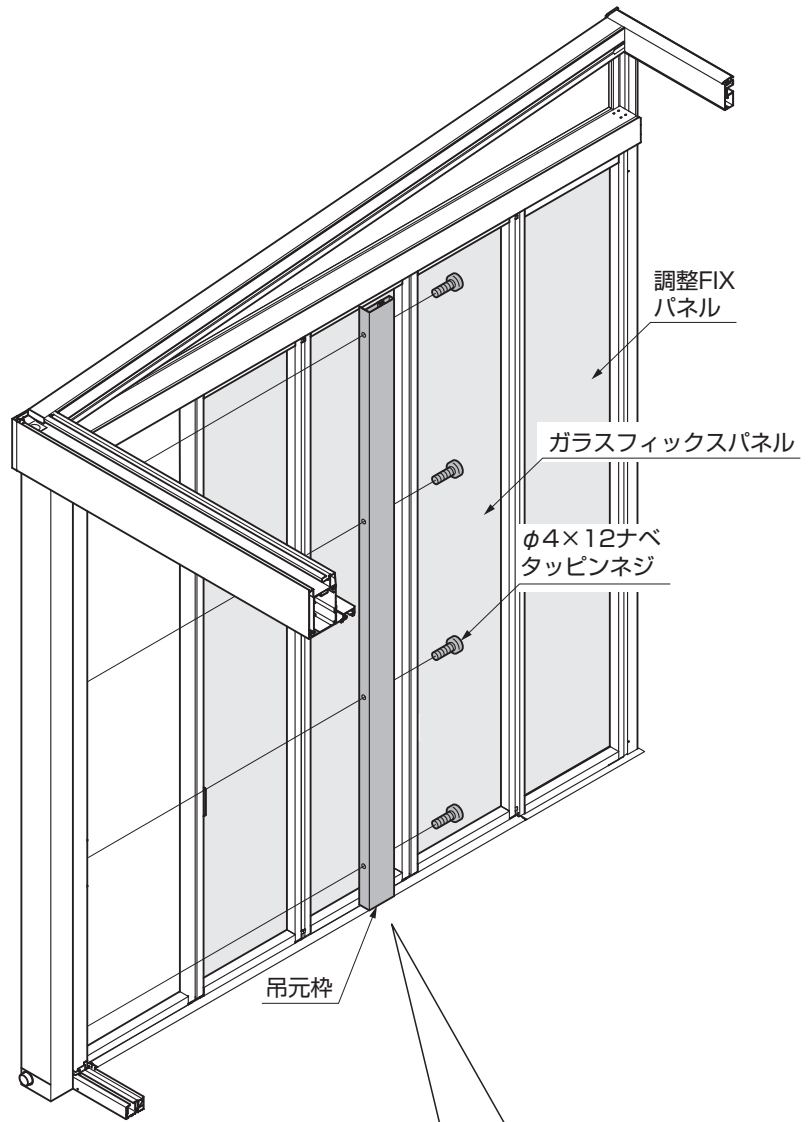
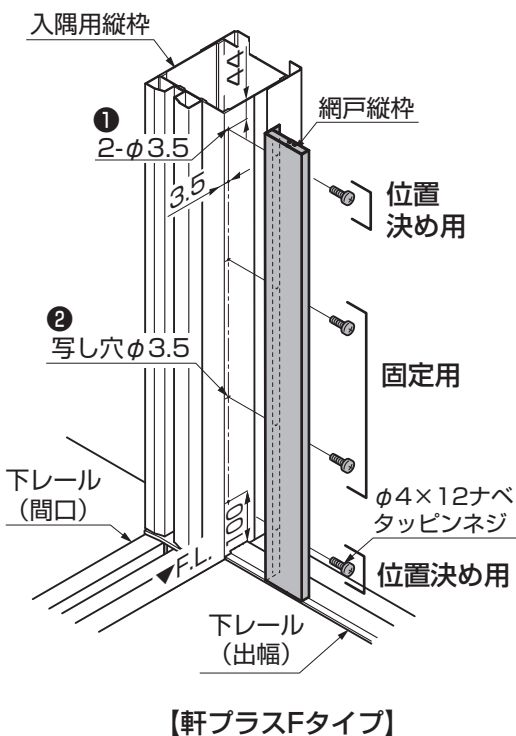
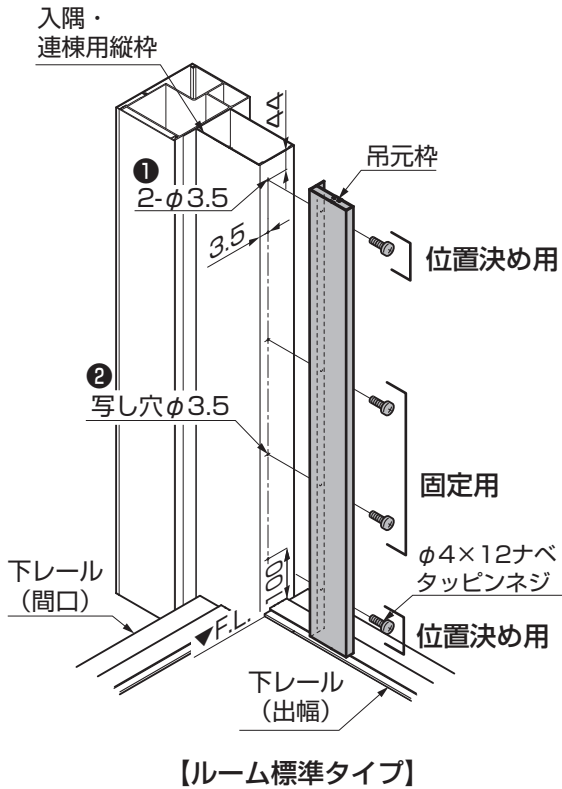


## 4-5-3 吊元枠の取付け

- ①吊元枠を入隅・連棟用縦枠にあわせてφ3.5の穴をあけてください。
- ②吊元枠を入隅・連棟用縦枠に【ネジ】で取付けてください。

**P**ポイント

●吊元枠を固定したあと、「ガラスフィックスパネル」と「調整FIXパネル」を取り外した手順と逆の手順で再度取付けてください。



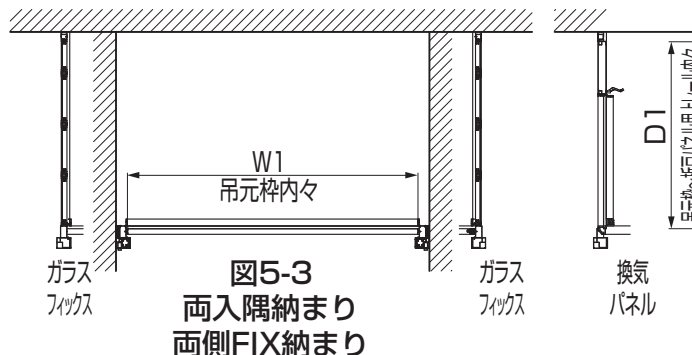
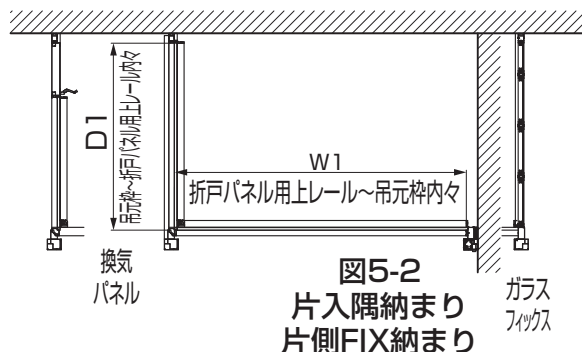
# 5 上枠取付材の取付け

## 5-1 全体寸法の確認

### 5-1-1 ルーム標準タイプの場合

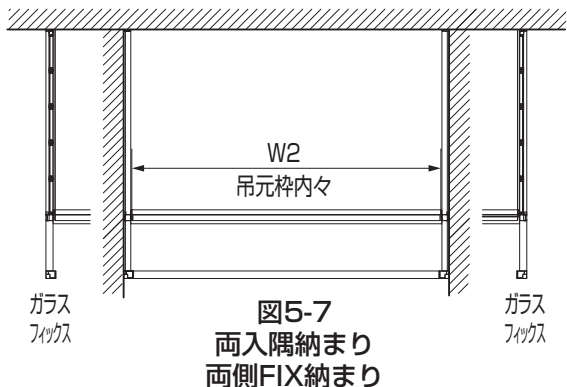
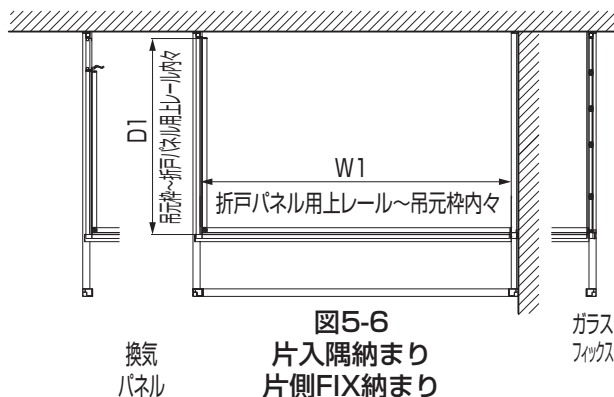
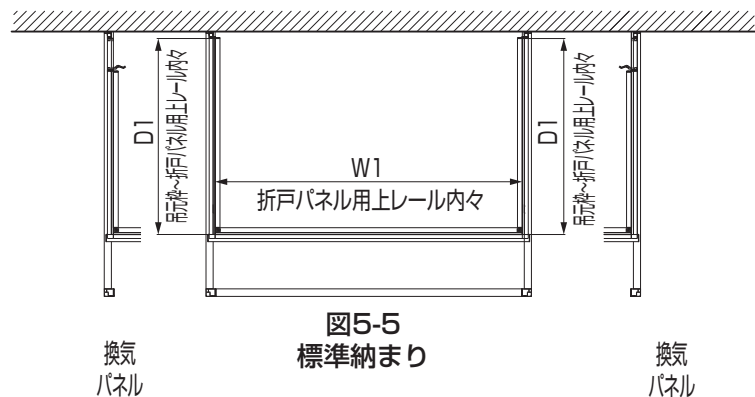
※片側ガラスFIX+片入隅の場合は両入隅納まりを参照してください。

①下図を参照して全体の間口、出幅寸法を確認してください。



### 5-1-2 軒プラスFタイプの場合

①下図を参照して全体の間口、出幅寸法を確認してください。



**P**ポイント  
●軒プラスFの場合は連棟タイプの施工はありません。

## 5-2 上枠取付材の切断加工

- ①納まりに合わせて寸法W1とD1を計測してください。(図5-1～図5-7参照)
- ②間口側の上枠取付材を(W1-A)mmで切断してください。(図5-8参照)
- ③出幅側の上枠取付材を(D1-87)mmで切断してください。(図5-10参照)

### Pポイント

- 2.5間、3.0間ではL1は2本連結での合計となります。(図5-9参照)

### A寸法表

標準	片入隅	両入隅
54	28	1

※片側ガラスFIXの場合は片入隅、  
両側ガラスFIXの場合は両入隅、  
片側ガラスFIX+片入隅の場合は両入隅を参照してください。

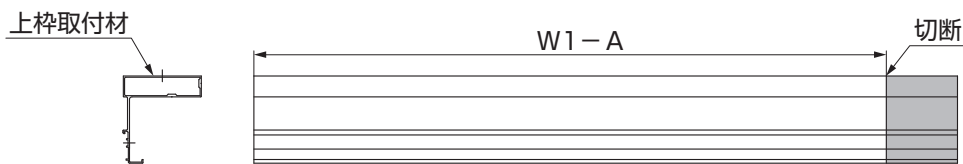


図5-8 間口側の切断 (部材を1本使用)

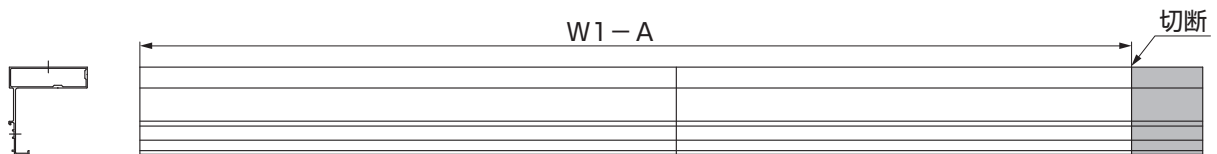


図5-9 間口側の切断 (部材を2本使用)

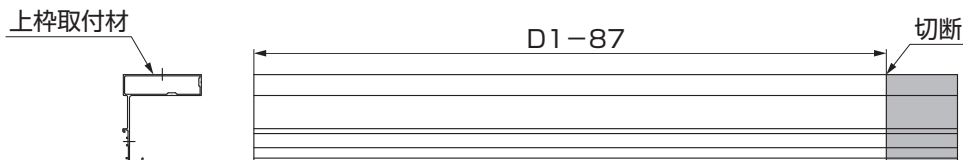


図5-10 出幅側の切断

### Pポイント

- 換気パネルの場合も同じく切断してください。

## 5-3 上枠取付材スペーサーの切断加工

- ①納まりに合わせて寸法W1とD1を計測してください。(P.13の図5-1～図5-7参照)
- ②間口側の上枠取付材を(X)mmで切断してください。(P.14の図5-8参照)
- ③出幅側の上枠取付材を(D1+23)mmで切断してください。(P.14の図5-10参照)

X寸法表

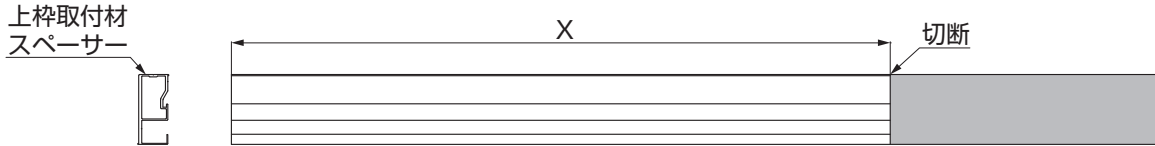
標準	片入隅	両入隅
W1-53	W1-15	W1+23

### Pポイント

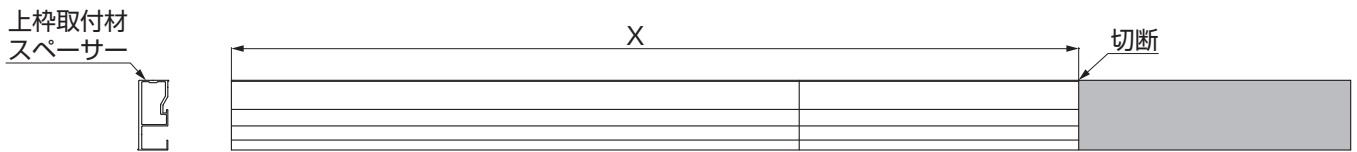
- 2.5間、3.0間ではL1は2本連結での合計となります。(P.14の図5-9参照)

※片側ガラスFIXの場合は片入隅、  
両側ガラスFIXの場合は両入隅、  
片側ガラスFIX+片入隅の場合は両入隅を  
参照してください。

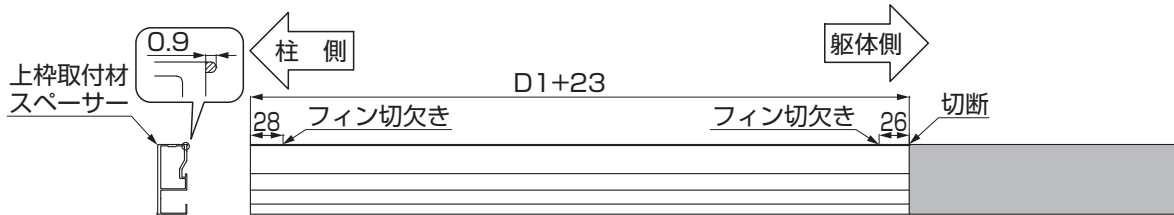
#### 【間口側の加工(部材1本使用)】



#### 【間口側の加工(部材2本使用)】



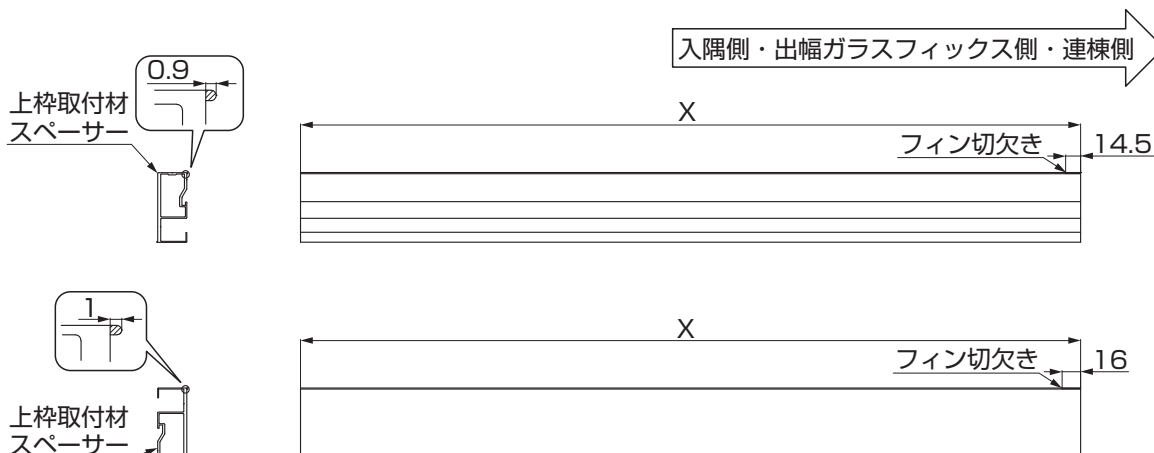
#### 【出幅側の加工(部材2本使用)】



### Pポイント

- 換気パネルの場合も同じく切断してください。

#### 【入隅・出幅ガラスフィックス・連棟の場合の間口側の加工】



### Pポイント

- 両入隅納まりの場合は両端加工をしてください。

## 5-4 上枠取付材の穴加工

①上枠取付材にφ5.5およびφ4.5の穴加工をしてください。(図5-11、図5-12参照)

間口穴加工寸法

呼称	基本・両/片入隅共通	
	n	B
1.5間	4	2000
2.0間	6	3000
2.5間	8	4000
3.0間	10	5000

出幅穴加工寸法

呼称	基本・両/片入隅共通	
	n	B
6尺	2	1000
8尺	3	1500
10尺	4	2000

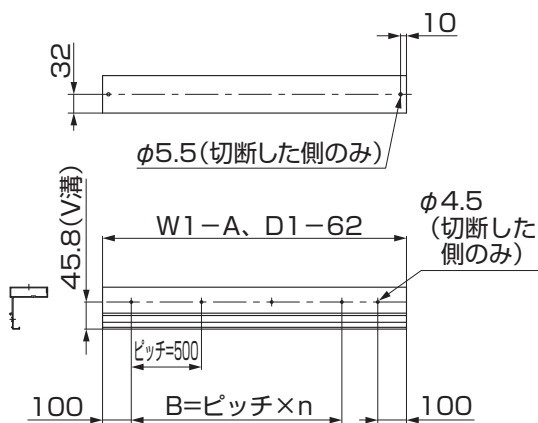


図5-11 部材を1本使用する場合



図5-12 部材を2本使用する場合(間口2.5間、3.0間)

## 5-5 上枠取付材スパーサーの穴加工

①上枠取付材にφ4.5の穴加工をしてください。(図5-13、図5-14参照)

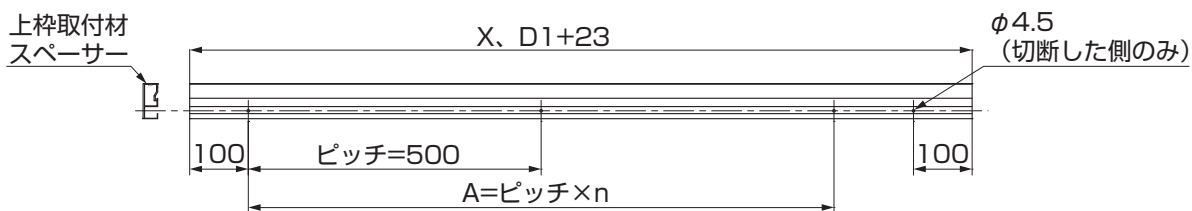


図5-13 部材を1本使用する場合

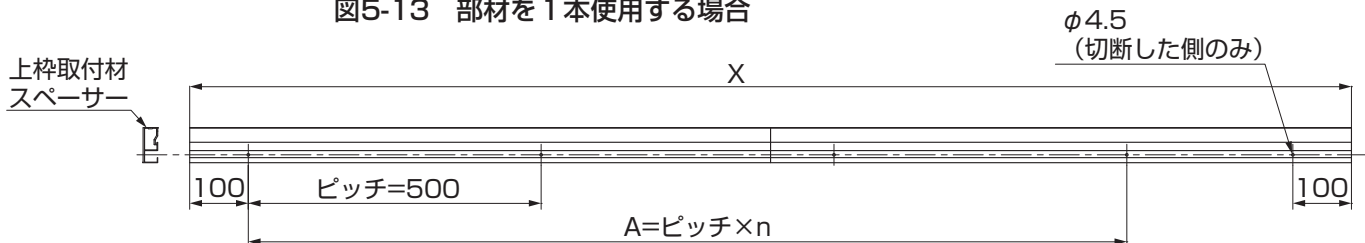


図5-14 部材を2本使用する場合

間口穴加工寸法

呼称	基本・両/片入隅共通	
	n	A
1.5間	4	2000
2.0間	6	3000
2.5間	8	4000
3.0間	10	5000

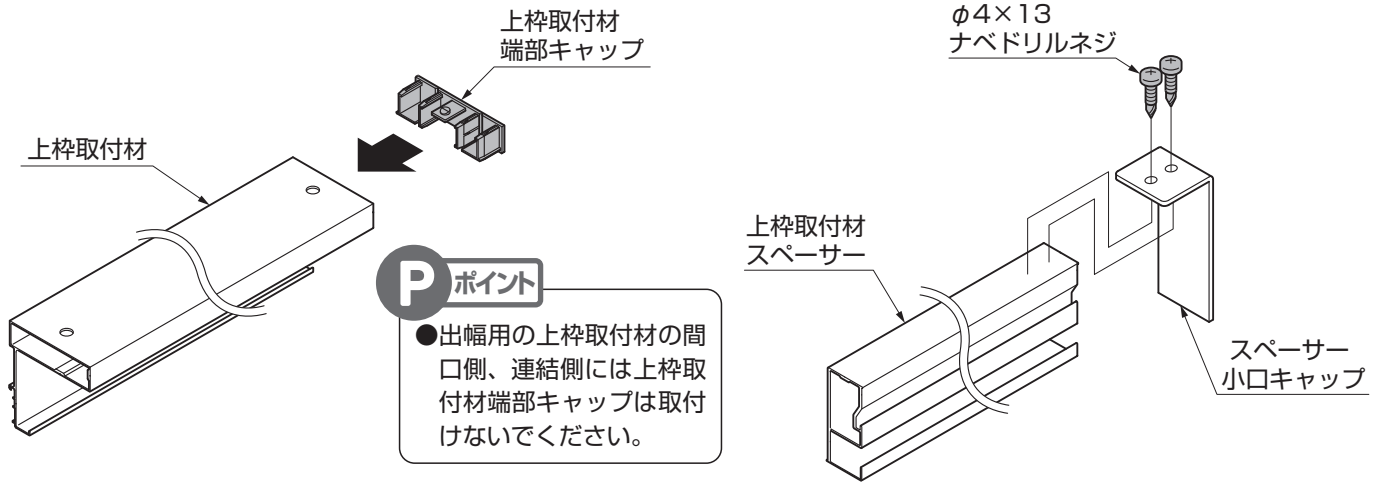
出幅穴加工寸法

呼称	基本・両/片入隅共通	
	n	A
6尺	2	1000
8尺	3	1500
10尺	4	2000



## 5-6 部材の組立て

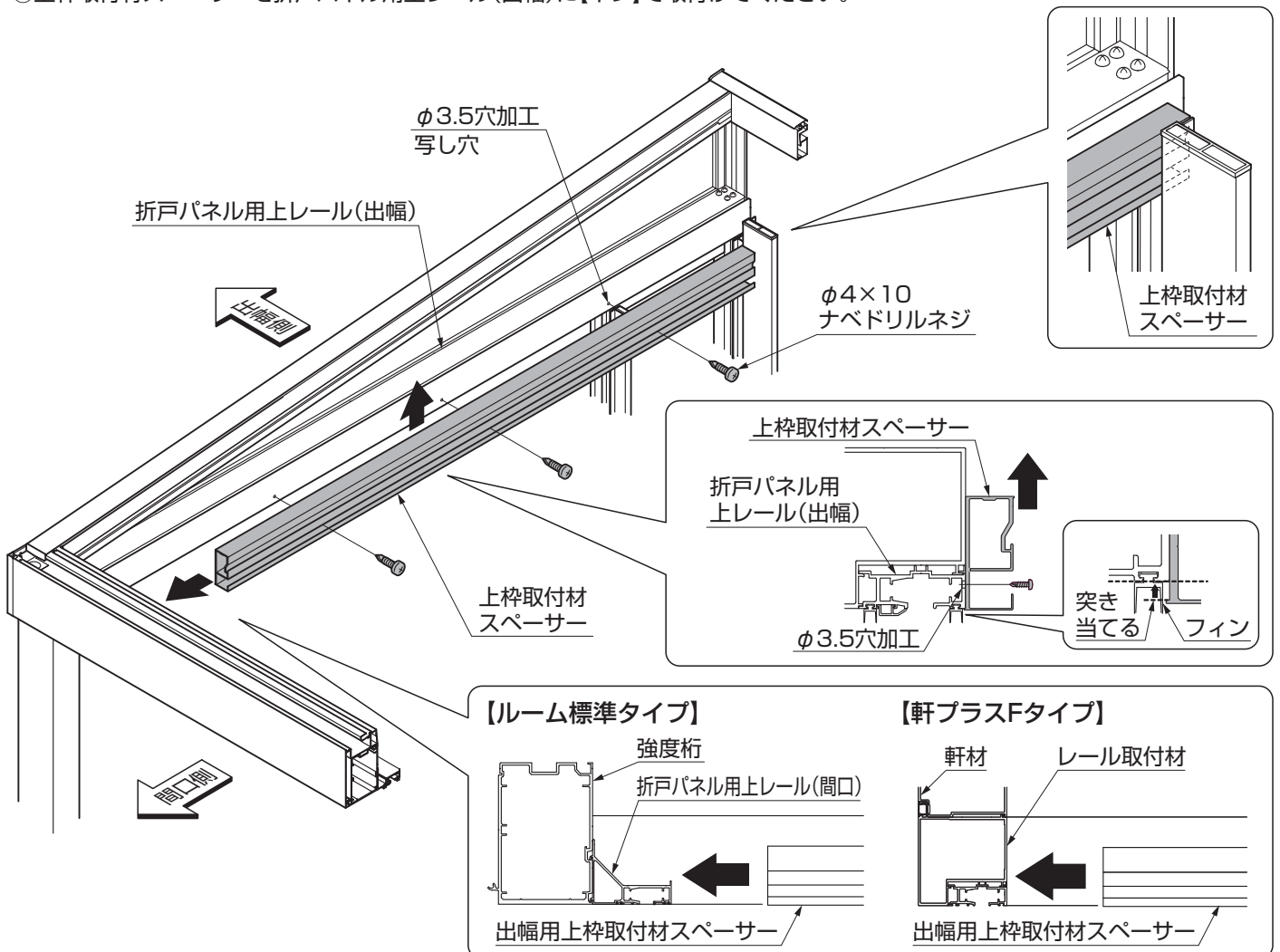
- ①上枠取付材端部キャップを上枠取付材にはめ込んでください。
- ②スペーサー小口キャップを上枠取付材スペーサーに【ネジ】で取付けてください。



## 5-7 上枠取付材の取付け

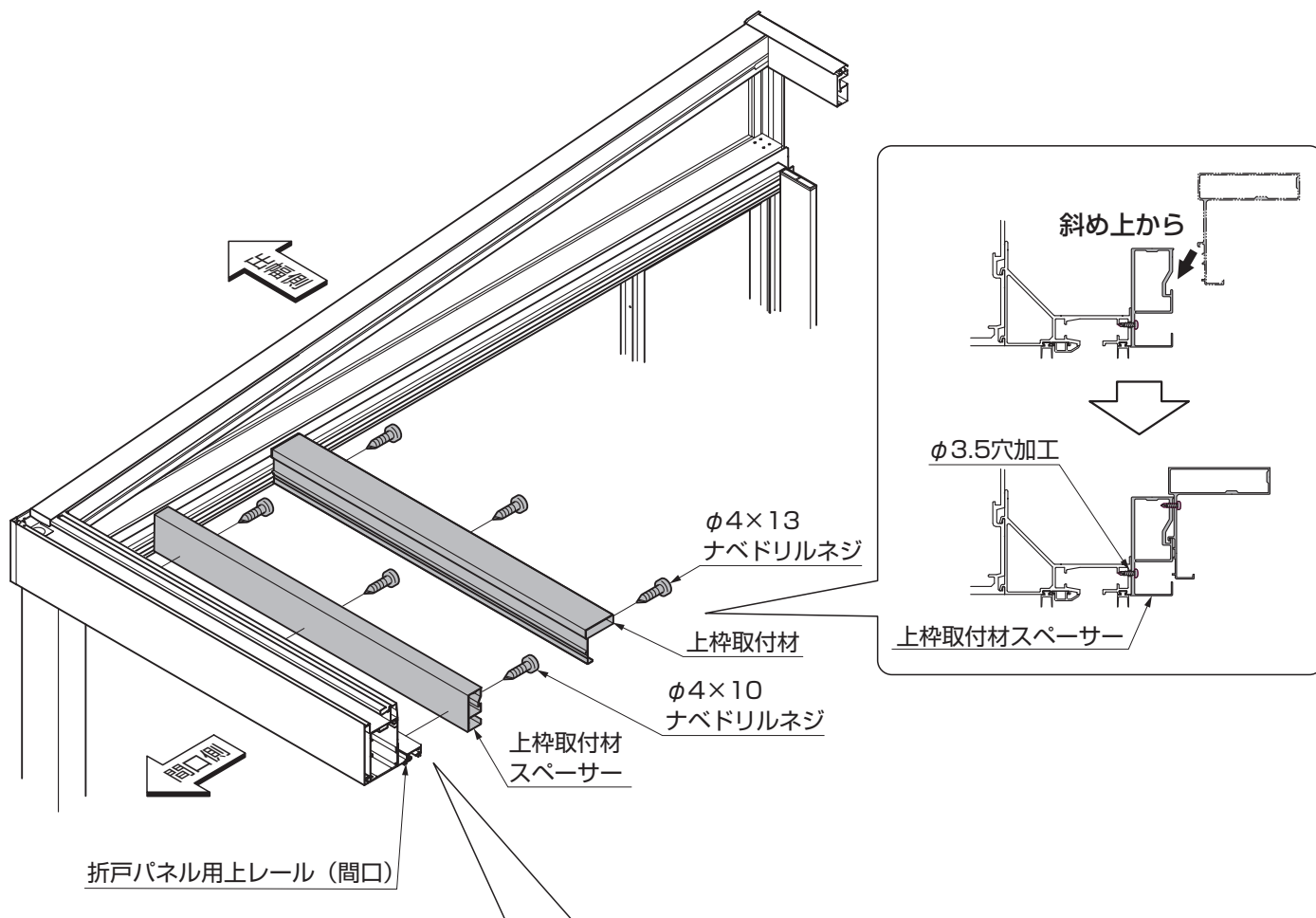
### 5-7-1 出幅用上枠取付材スペーサーの取付け

- ①上枠取付材スペーサーのフィンを折戸パネル用上レール(出幅)の下面に当て位置を合わせてください。
- ②上枠取付材スペーサーを折戸パネル用上レール(間口)に当て位置を合わせてください。
- ③上枠取付材スペーサーの穴位置をガイドにして、折戸パネル用上レールにφ3.5の穴加工をしてください。
- ④上枠取付材スペーサーを折戸パネル用上レール(出幅)に【ネジ】で取付けてください。

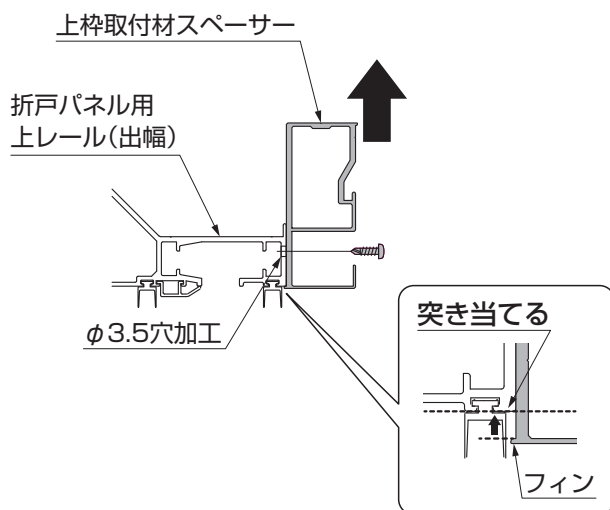


## 5-7-2 間口用上枠取付材の取付け

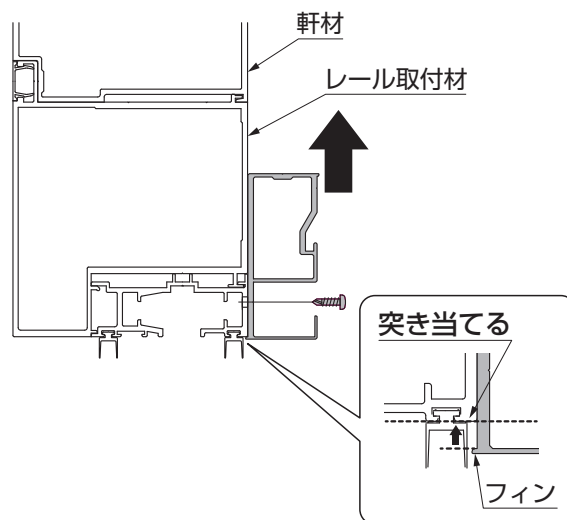
- ①上枠取付材スペーサーのフィンを折戸パネル用上レール(間口)の下面に当て、位置をあわせてください。
- ②上枠取付材スペーサーの穴をガイドにして折戸パネル用上レールに $\phi 3.5$ の穴加工をしてください。
- ③上枠取付材スペーサーを折戸パネル用上レール(間口)に【ネジ】で取付けてください。
- ④上枠取付材を上枠取付材スペーサーに【ネジ】で取付けてください。



### 【ルーム標準タイプ】

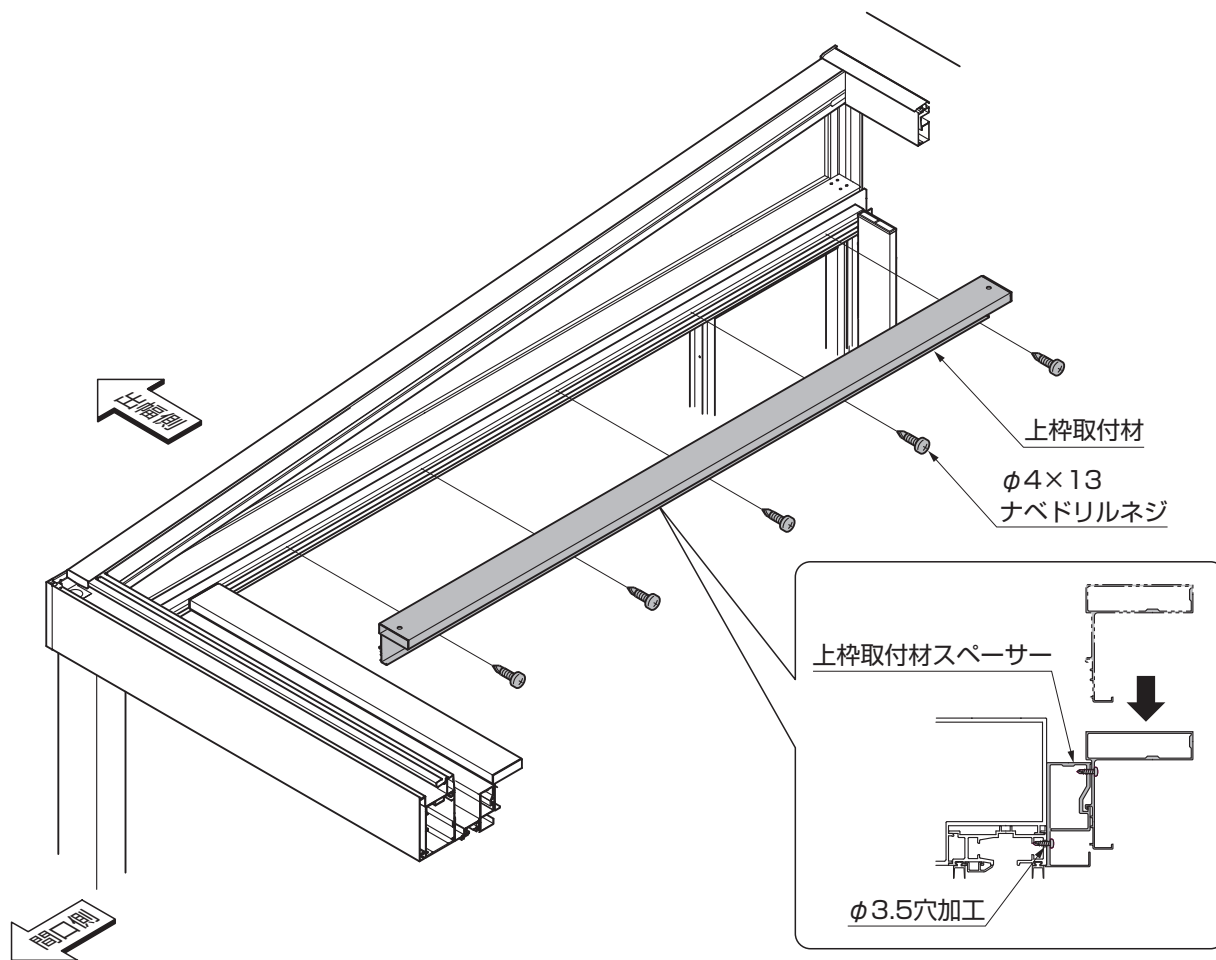


### 【軒プラスFタイプ】



### 5-7-3 出幅用上枠取付材の取付け

①出幅側上枠取付材を間口側上枠取付材に突き当てる様にして、上枠取付材を上枠取付材スペーサーに【ネジ】で取付けてください。



# 6 上枠の取付け

## 6-1 上枠の加工

### 6-1-1 切断と穴加工 ※片側ガラスFIX+片入隅の場合は両入隅納まりを参照してください。

- ①納まりに合わせて寸法W1とD1を計測してください。(図6-1～図6-8参照)
- ②間口側の上枠を(W1 - A)mmで切断してください。(図6-8参照)
- ③出幅側の上枠を(D1 - 209)mmで切断してください。(図6-8参照)
- ④上枠に穴加工をしてください。(図6-8、図6-9、図6-10参照)

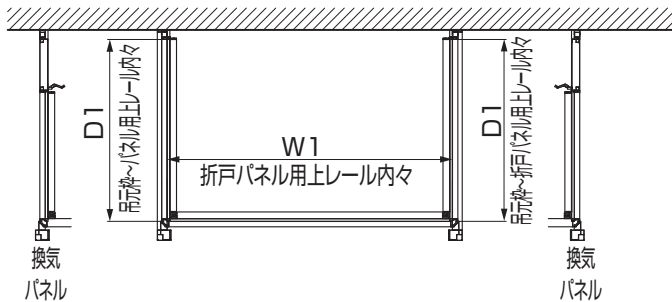


図6-1 ルーム標準タイプ  
標準納まり

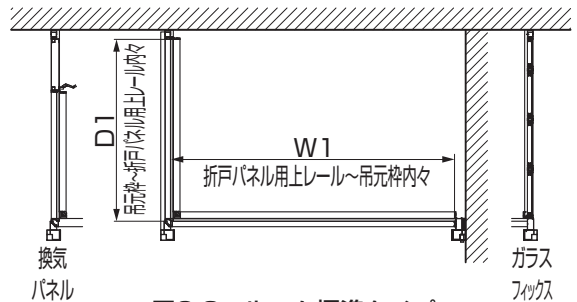


図6-2 ルーム標準タイプ  
片入隅納まり  
片側FIX納まり

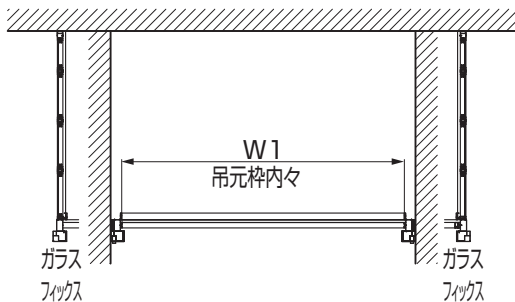


図6-3 ルーム標準タイプ  
両入隅納まり  
両側FIX納まり

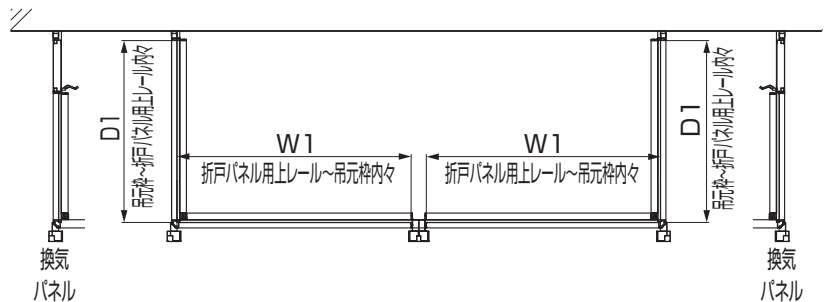


図6-4 ルーム標準タイプ  
標準納まり 連棟タイプ



図6-5 軒プラスFタイプ  
標準納まり

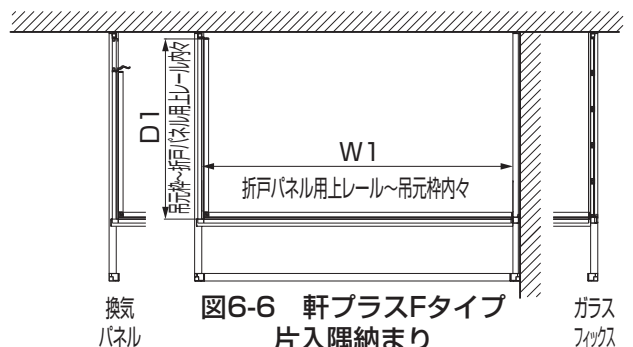


図6-6 軒プラスFタイプ  
片入隅納まり  
片側FIX納まり



図6-7 軒プラスFタイプ  
両入隅納まり  
両側FIX納まり

### P ポイント

- 軒プラスFの場合は連棟タイプの施工はありません。

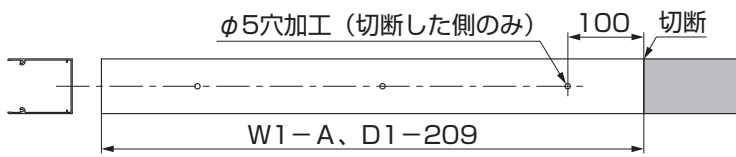


図6-5 部材を1本使用する場合

A寸法表

標準	片入隅	両入隅
292	267	242

※片側ガラスFIXの場合は片入隅、  
両側ガラスFIXの場合は両入隅、  
片側ガラスFIX+片入隅の場合は両入隅を  
参照してください。

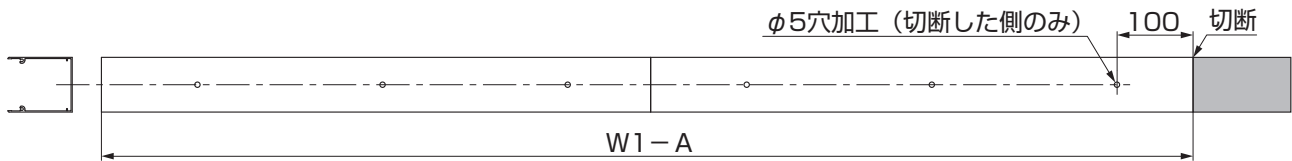


図6-6 部材を2本使用する場合 (間口2.5間、3.0間)

**P**ポイント

●2.5間、3.0間ではL3は2本連結での合計となります。(図6-6参照)

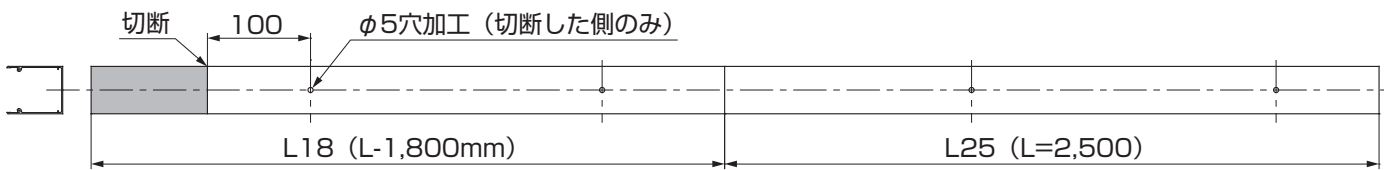
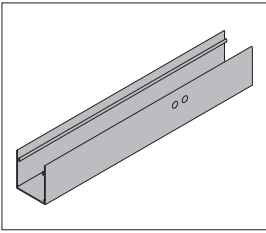


図6-7 両入隅納まり2.5間の場合

**P**ポイント

●2.5間、両入隅納まりの場合は外観左に取付ける上枠L18(L=1800mm)の躯体側の切断・穴加工をしてください。

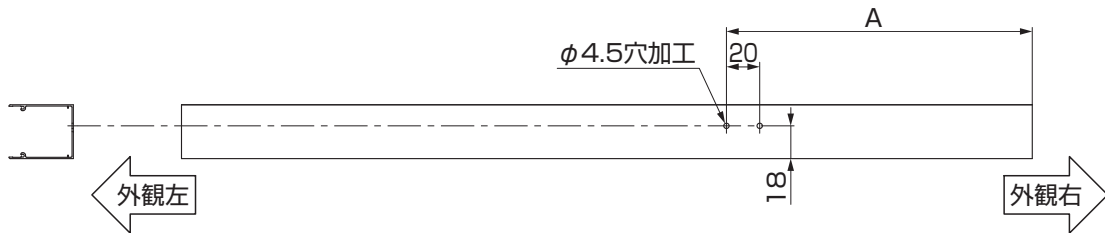
## 6-1-2 ストッパー取付用 穴加工 ※間口側の上枠のみ必要な作業です。



①間口側の上枠にストッパー取付用の穴加工をしてください。

### Pポイント

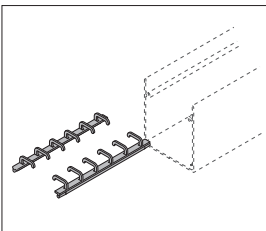
- 引き分け部は外観右寄りになります。
- 外観右側の上枠に加工してください。
- 外観右側片入隅納まりの場合は、左右対称の加工になります。



呼称	A		
	標準	片入隅・連棟	両入隅
1.5間	1152	1143	1165
2.0間	1049	1010	1036
2.5間	2017	2030	2075
3.0間	2000	1940	2149

※片側ガラスFIXの場合は片入隅、  
両側ガラスFIXの場合は両入隅、  
片側ガラスFIX+片入隅の場合は両入隅を参照してください。

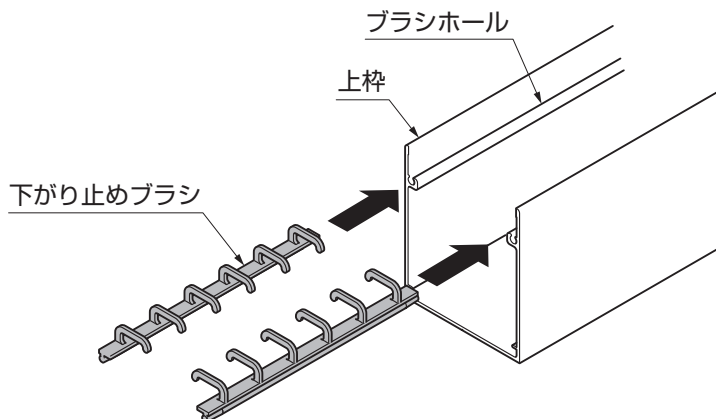
## 6-2 下がり止めブラシの取付け



①下がり止めブラシを上枠のブラシホールに挿入してください。

### Pポイント

- 下がり止めブラシは両側のブラシホールに同数挿入してください。



## 6-2 下がり止めブラシの取付け(つづき)

②下がり止めブラシを所定の位置に配置してください。

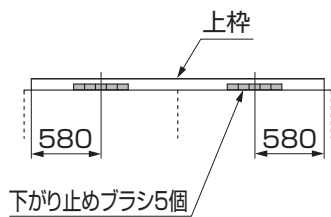
### Pポイント

●片入隅納まり、両入隅納まり連棟も同じ寸法で配置してください。

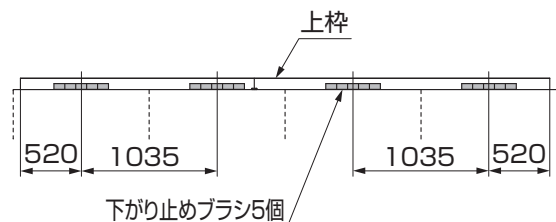
### お願い

- 下がり止めブラシは上枠両端部から150mm以内には取付けないでください。
- 上枠を連結する仕様で下がり止めブラシの位置決めがしにくい場合は、上枠固定後に位置決めをすることもできます。

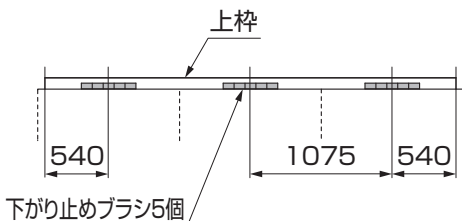
### 【間口側】



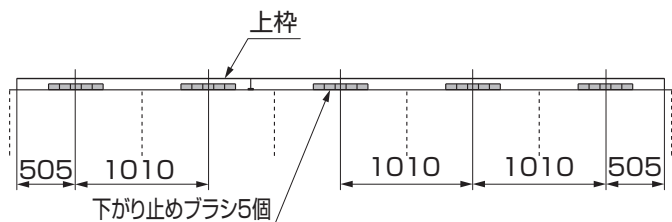
1.5間



2.5間

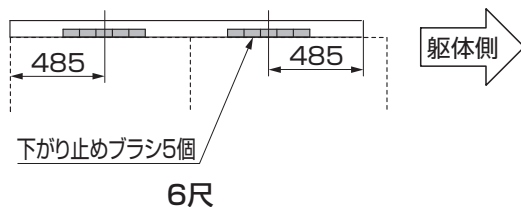


2.0間

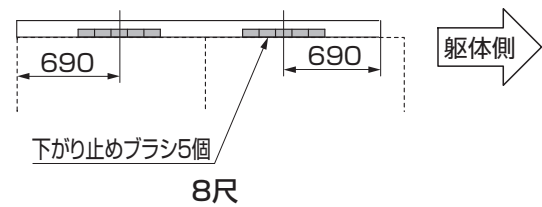


3.0間

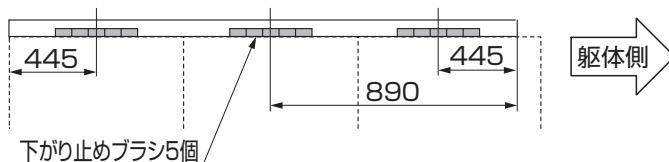
### 【出幅側】



6尺



8尺



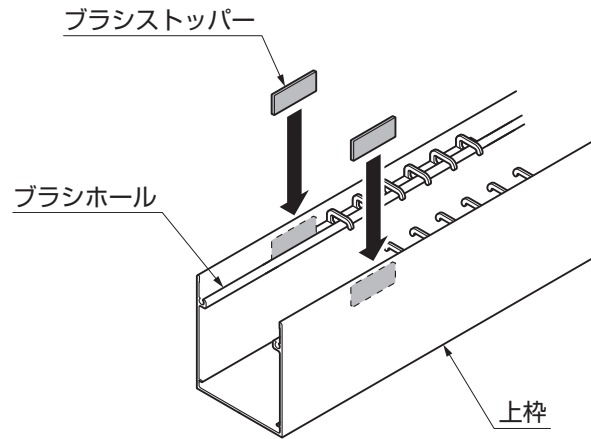
10尺

### Pポイント

●軒プラスFの場合は10尺の施工はありません。

## 6-2 下がり止めブラシの取付け(つづき)

③ブラシstopperのリケイ紙をはがし、下がり止めブラシが動かないようブラシホールに差込み、上枠内側に貼付けてください。

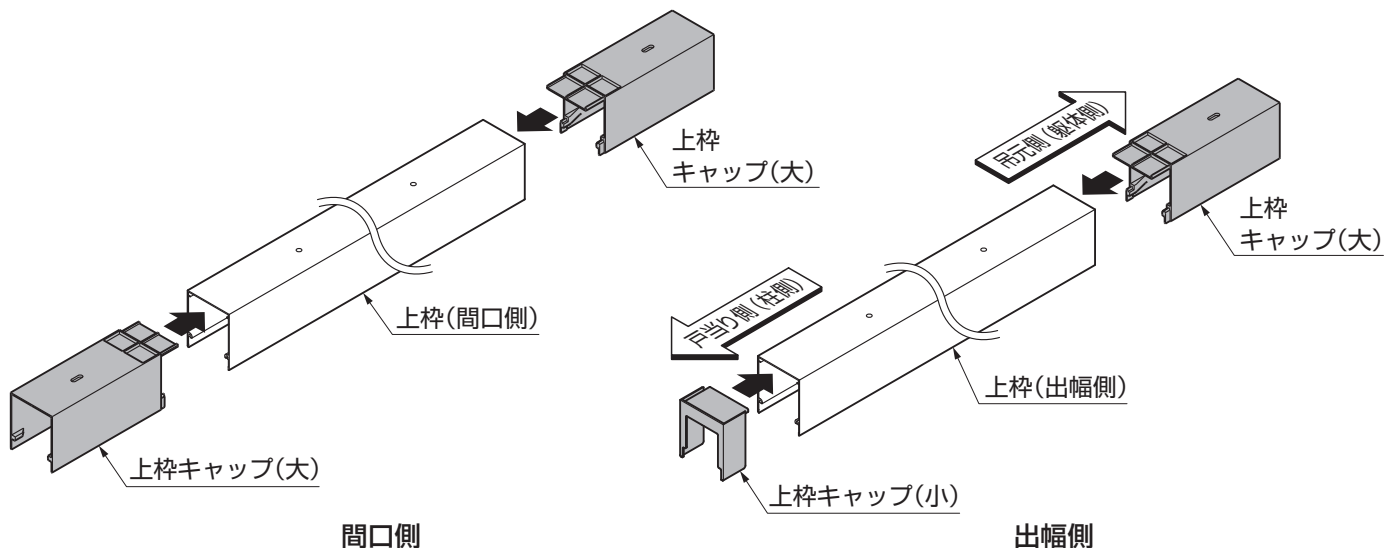


## 6-3 上枠キャップの取付け

- ①間口側の上枠の両端に上枠キャップ(大)をはめ込んでください。
- ②出幅側の上枠の両端に上枠キャップ(大)と上枠キャップ(小)をそれぞれはめ込んでください。

### P ポイント

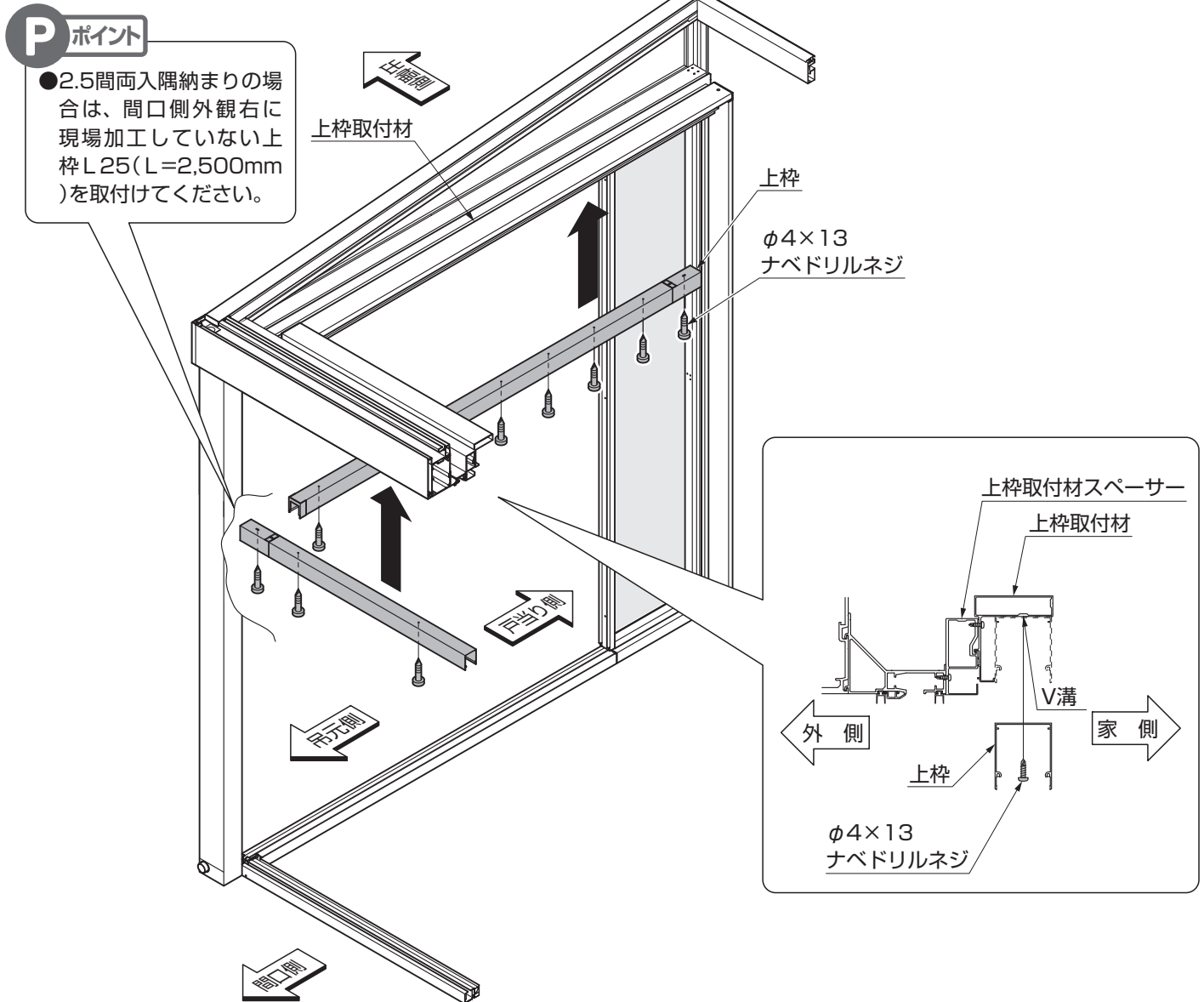
●上枠を直結する場合、連結側には上枠キャップは取付けないでください。



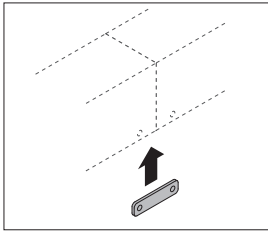


## 6-4 上枠の取付け ※上枠は間口側、出幅側の順に取付けてください。

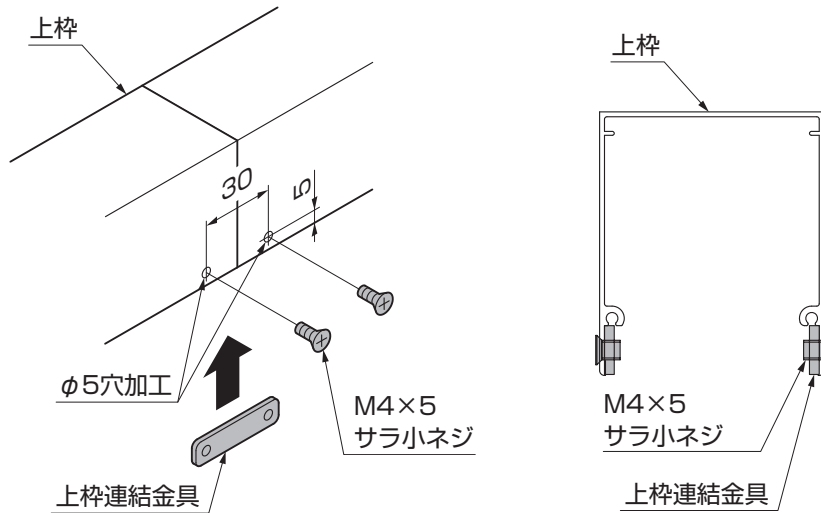
①間口側の上枠の穴の中心を上枠取付材のV溝に合わせて【ネジ】で取付けてください。



## 6-4 上枠の取付け(つづき) ※上枠は間口側、出幅側の順に取付けてください。

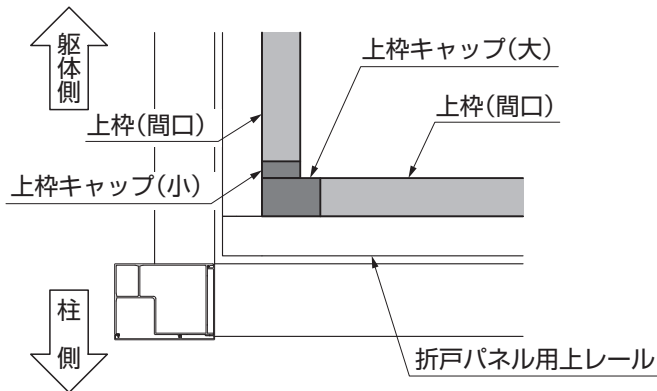


- ②上枠を連結する仕様では、上枠の連結部にφ5の穴加工をしてください。
- ③上枠を連結する仕様では、上枠に上枠連結金具をブラシホールの下に当て【ネジ】で取付けてください。



お願い

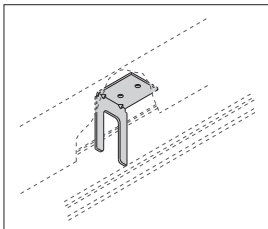
- 2.5間、3.0間では上枠の連結部に上枠連結金具が必要です。
- 上枠を2本使用する場合、連結部はすき間がないように取付けてください。



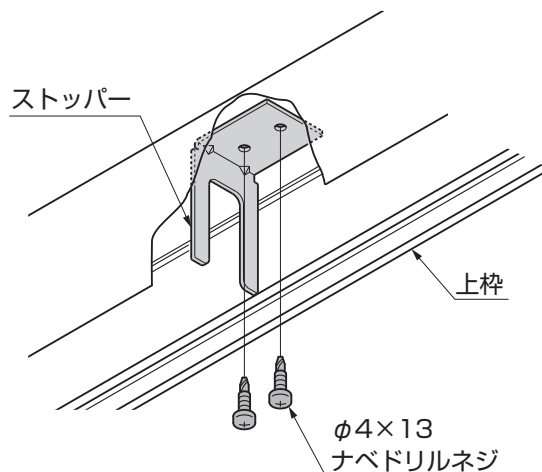
お願い

- 出幅側の上枠は、間口の上枠キャップに接するように取付けてください。

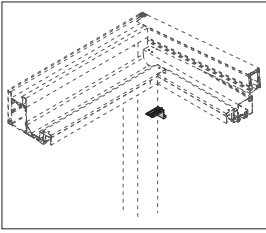
## 6-5 ストッパーの取付け



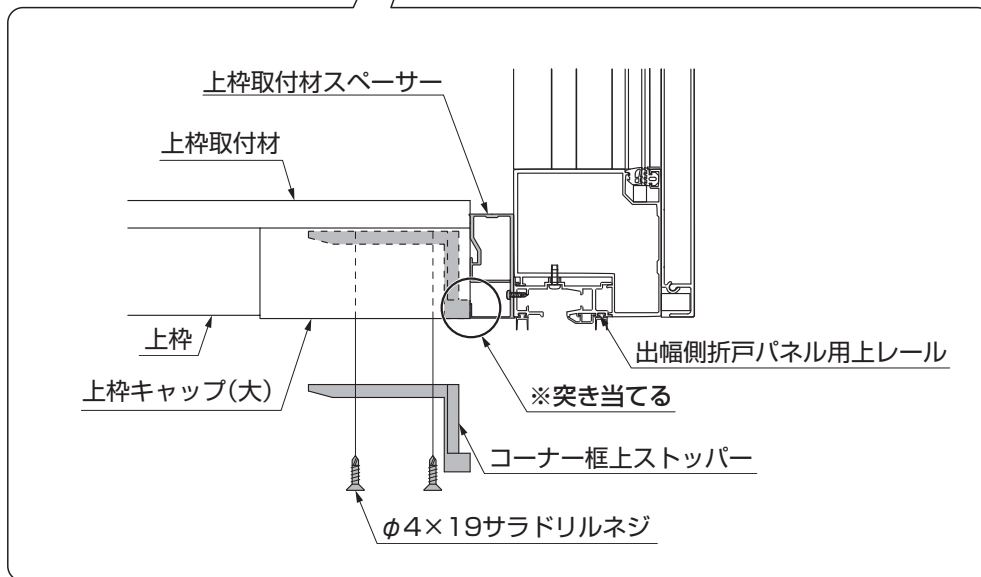
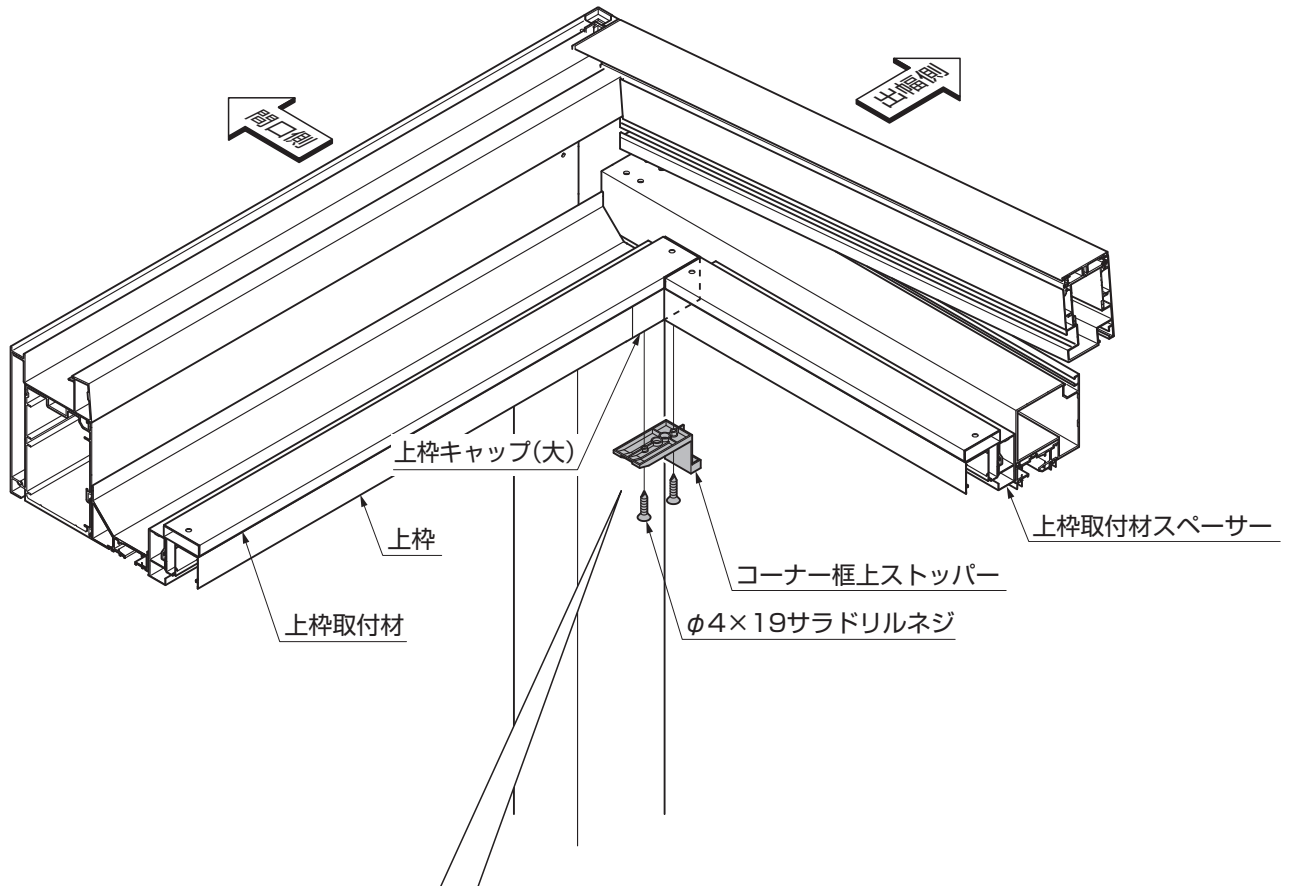
- ①ストッパーを間口側の上枠に【ネジ】で取付けてください。



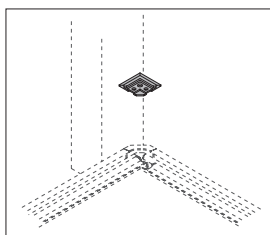
# 7 コーナー框上ストッパーの取付け



①コーナー框上ストッパーを間口側の上枠キャップに差込み、出幅側の上枠取付材スペーサーに突き当てて【ネジ】で取付けてください。



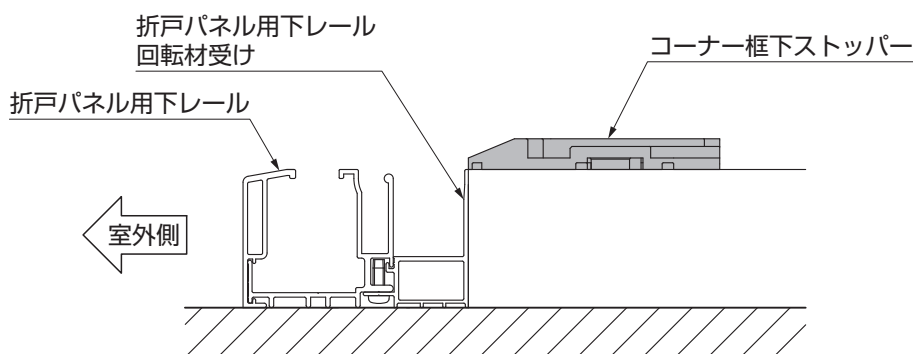
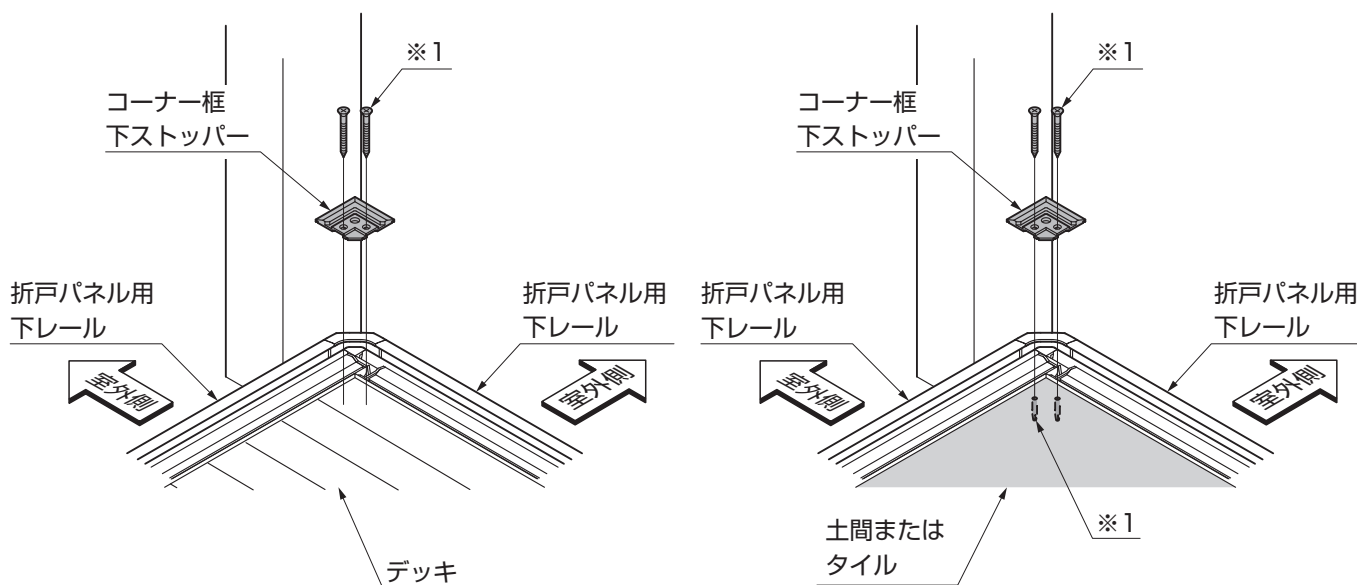
# 8 コーナー枠下ストッパーの取付け ※入隅側・ガラスフィックス側は不要です。



①コーナー枠下ストッパーを間口、出幅側折戸パネル用下レール回転材受けにそれぞれ接するように固定してください。

## お願い

- 内面立上げ部は、折戸パネル用下レール天面と同じか低い高さで仕上げられていないと、折戸パネル下面にコーナー部品や網戸用下レールがあたり、パネルや網戸部品が破損する場合があります。
- 土間施工またはタイル施工では【ネジ】をあらかじめ取付けてから、【ネジ】で取付けてください。



コーナー枠下ストッパー固定用ネジ一覧(※1)

固定先	コーナー枠下ストッパー固定用ネジ	フィッシャープラグ
土間、タイル用	φ4×40サラタッピンネジ1種	S6フィッシャープラグ
デッキ用	φ4×60サラタッピンネジ1種	不要

# 9 下レールの取付け

## 9-1 下レールの加工

※片側ガラスFIX+片入隅の場合は両入隅納まりを参照してください。

- ①納まりに合わせて寸法W2とD2を計測してください。(図9-1～図9-7参照)
- ②間口側の下レールをW2で切断してください。(図9-8参照)
- ③出幅側の下レールをD2で切断してください。(図9-8参照)
- ④下レールの3本のV溝のうち、真ん中のV溝の位置に穴加工をしてください。(図9-8、図9-9参照)

### Pポイント

- 軒プラスFの場合は連棟タイプの施工はありません。
- 2.5間、3.0間ではW2は2本での合計となります。(図9-9参照)

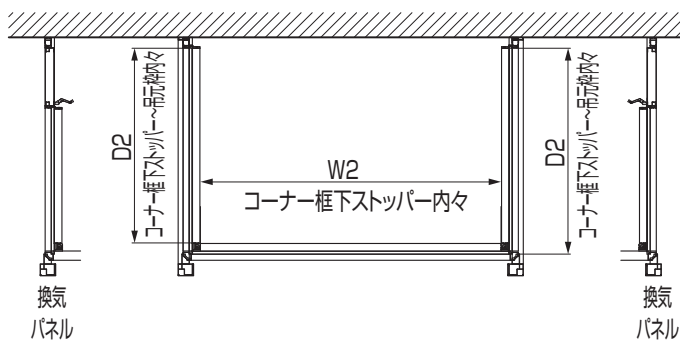


図9-1 ルーム標準タイプ  
標準納まり

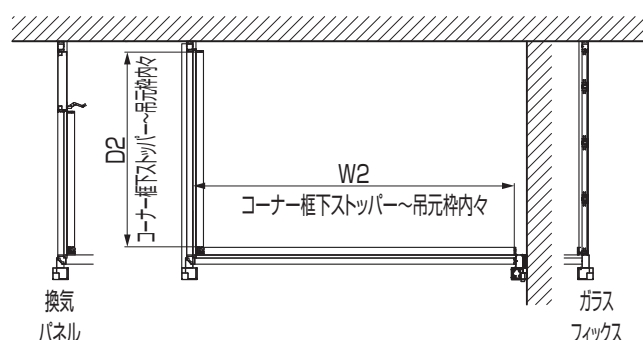


図9-2 ルーム標準タイプ  
片入隅納まり  
片側FIX納まり

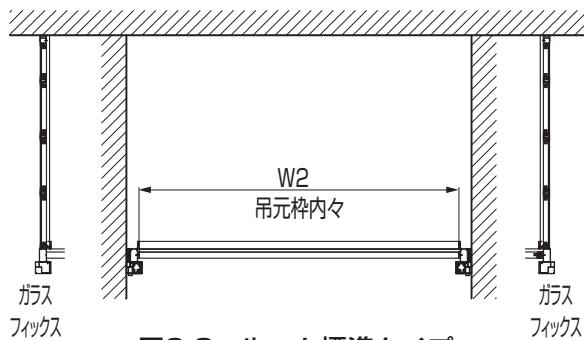


図9-3 ルーム標準タイプ  
両入隅納まり  
両側FIX納まり

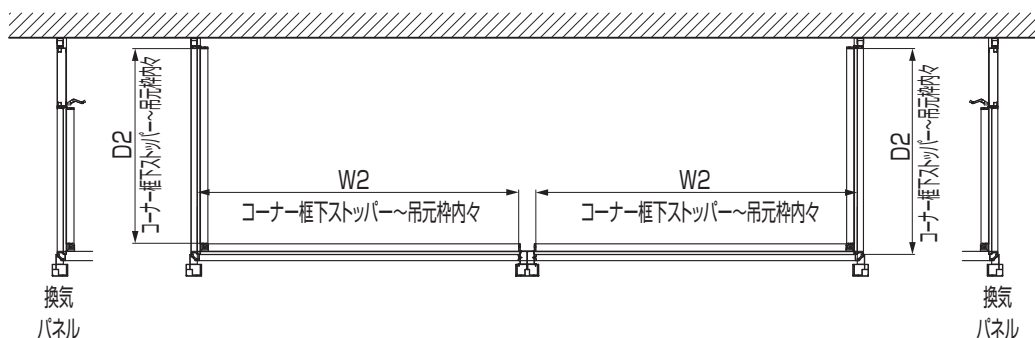


図9-4 ルーム標準タイプ  
標準納まり 連棟タイプ

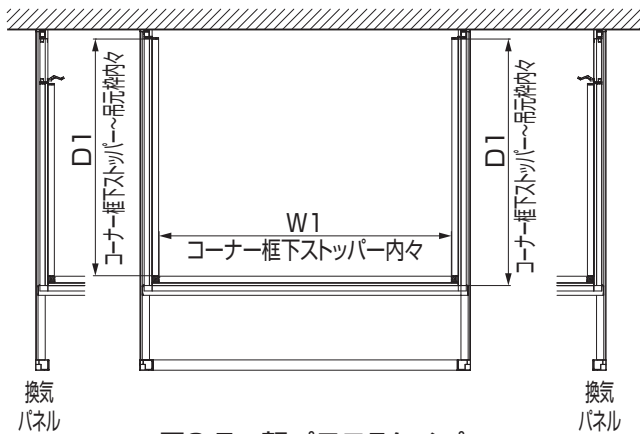


図9-5 軒プラスFタイプ  
標準納まり

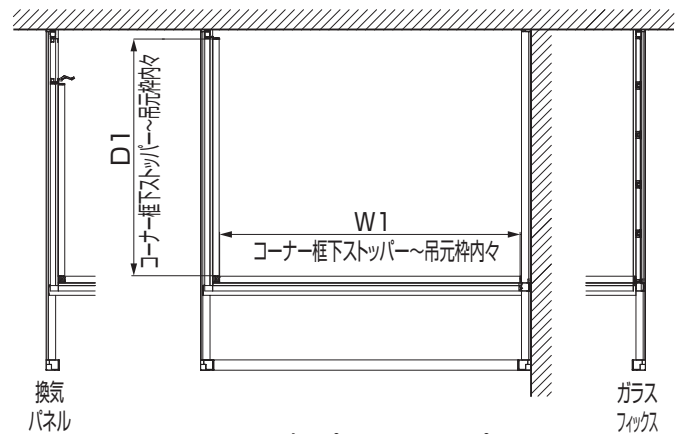


図9-6 軒プラスFタイプ  
片入隔納まり  
片側FIX納まり

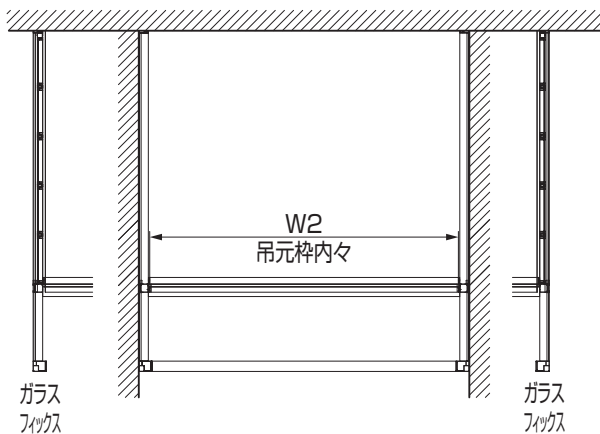


図9-7 軒プラスFタイプ  
両入隔納まり  
両側FIX納まり

**P**ポイント

- 軒プラスFの場合は連棟タイプの施工はありません。

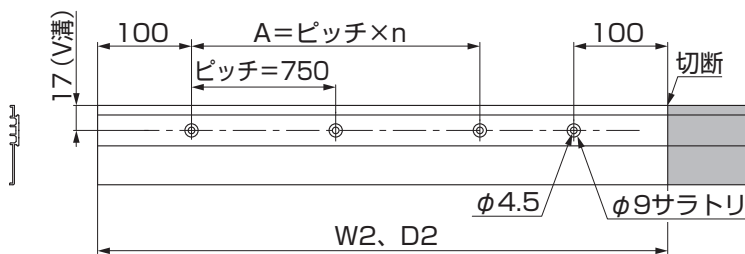


図9-8 部材を1本使用する場合

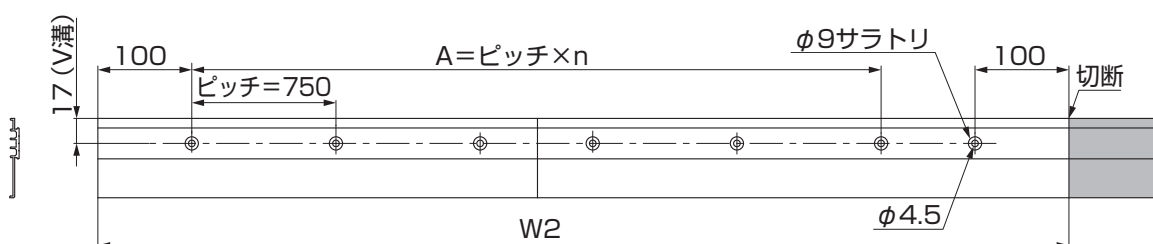
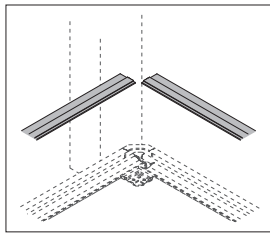


図9-9 部材を2本使用する場合（間口2.5間、3.0間）

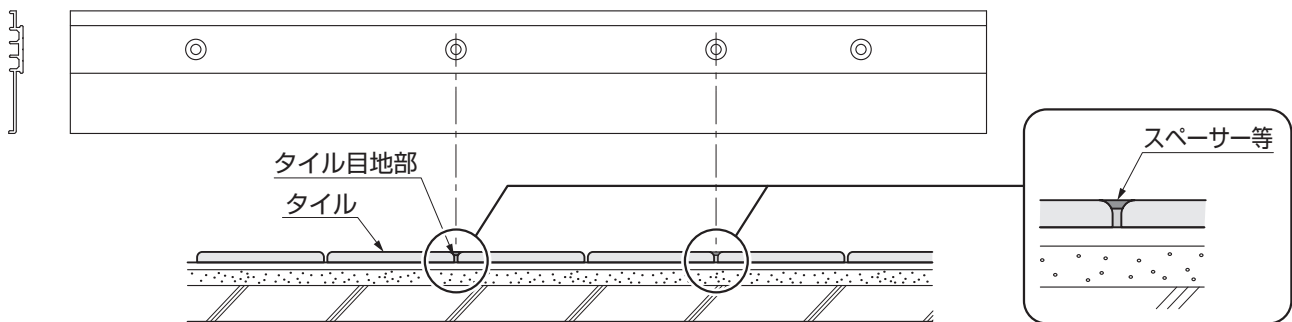
## 9-2 下レールの取付け



①間口側、出幅側下レールの室外側を折戸パネル用下レールにそれぞれ当たるように固定してください。(図9-10参照)

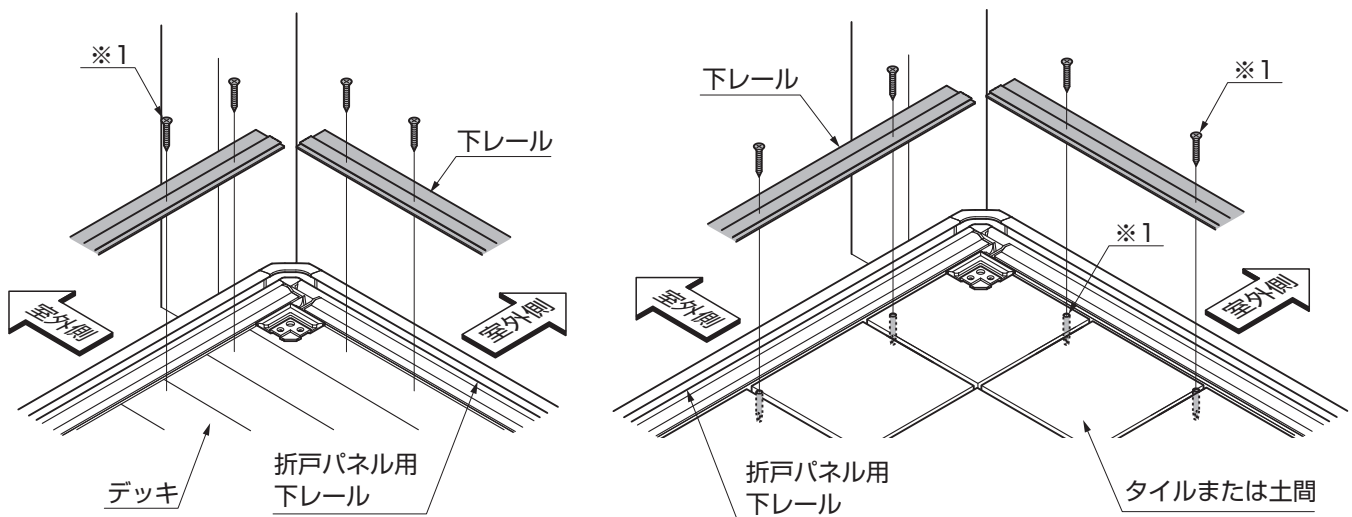
### お願い

- タイル仕様の場合、目地部分をネジ位置にする際は、目地とタイルの段差を必ずスペーサーなどで埋めてください。段差を残したままネジを取付けると、下レールが波打つおそれがあります。スペーサーは現場手配となります。



### お願い

- タイルの施工の場合はタイルを破損しないよう慎重に下穴をあけてください。
- 吊元枠のV溝と下レールの真ん中のV溝がズレないように、コーナー枠下ストッパーとがズレないように取付けてください。



### 下レール用固定用ネジ一覧(※1)

固定先	下レール用固定用ネジ	フィッシャープラグ
土間、タイル用	φ4×40サラタッピンネジ1種	S6フィッシャープラグ
デッキ用	φ4×60サラタッピンネジ1種	不要

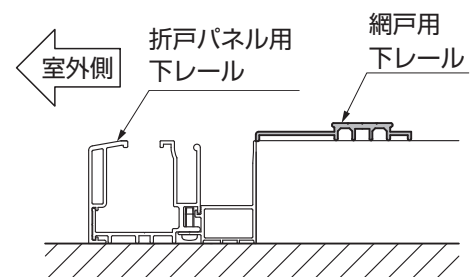
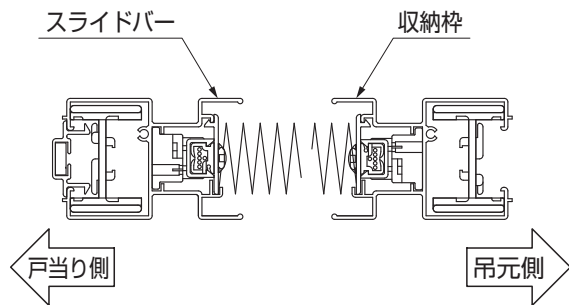
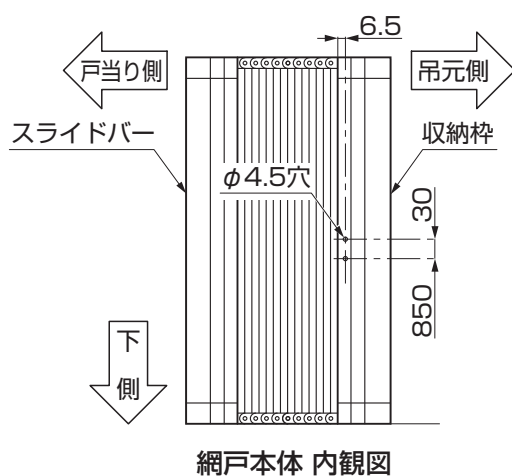


図9-10

# 10 折戸パネル用開き止めの取付け

## 10-1 取付け穴の加工

① 網戸本体の収納枠の家内側にφ4.5の穴加工をしてください。



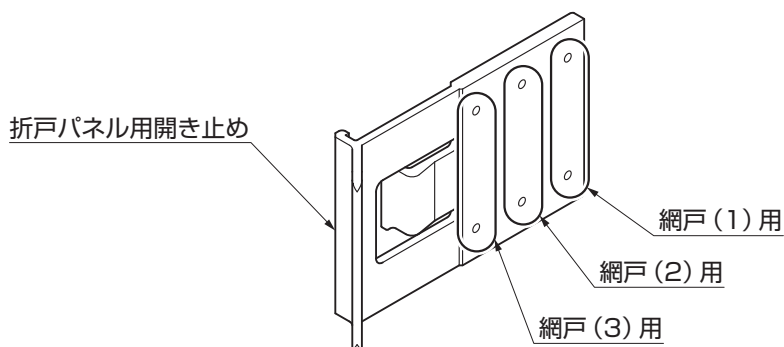
**お願い**

- 収納枠への穴加工の際に貫通したドリルの先が網戸に当たってキズつけないように注意してください。

## 10-2 折戸パネル用開き止めの取付け

### 10-2-1 折戸パネル用開き止めの穴加工 ※取付ける網戸の幅によって穴加工位置が異なります。

① 取付ける網戸の種類に合わせて、折戸パネル用開き止めにφ4.5の穴加工をしてください。

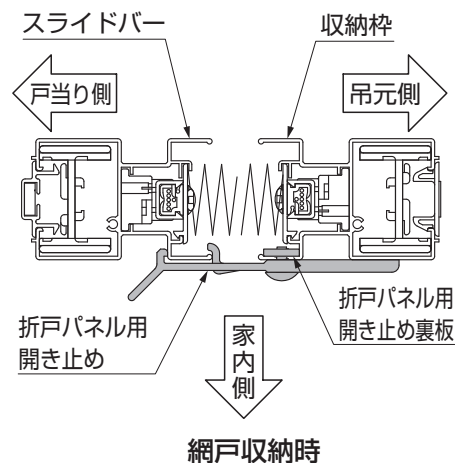
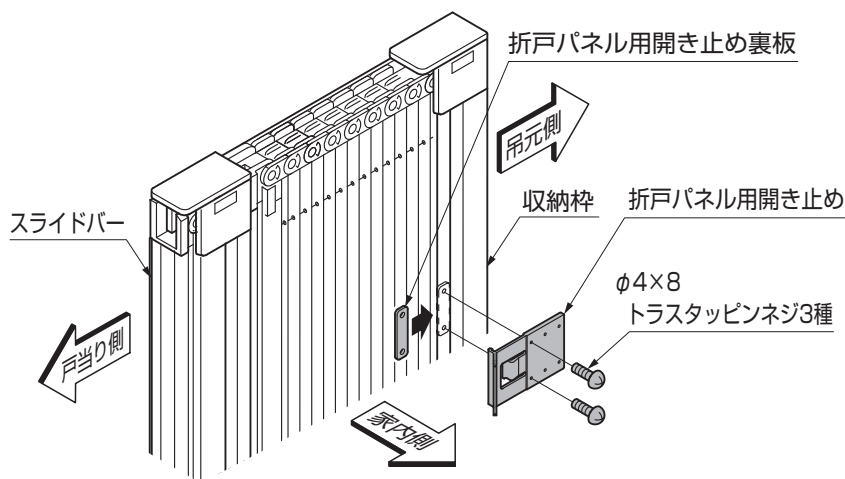


**お願い**

- 網戸の幅によってたたみ幅も異なります。折戸パネル用開き止めのくぼみで固定位置を調整してください。

### 10-2-2 折戸パネル用開き止めの取付け

① 吊元側の収納枠に折戸パネル用開き止め裏板を挿入し、折戸パネル用開き止めに【ネジ】で取付けてください。





# 11 網戸の建込み

## 11-1 吊元枠へのアンカープレートの取付け

①アンカープレートのリケイ紙をはがし、吊元枠のV溝に穴の中心を合わせて高さ位置が等間隔になるよう貼付け、【ネジ】で固定してください。



### お願い

- 納まりごとに吊元枠の位置を確認して取付けてください。(図11-1、図11-2、図11-3、図11-4参照)
- アンカープレートは必ず最後は手で止めてください。電動ドライバーなどで強く締めすぎたりするとアンカープレートが変形したり破損するおそれがあります。

### Pポイント

- 軒プラスFの場合は連棟タイプの施工はありません。

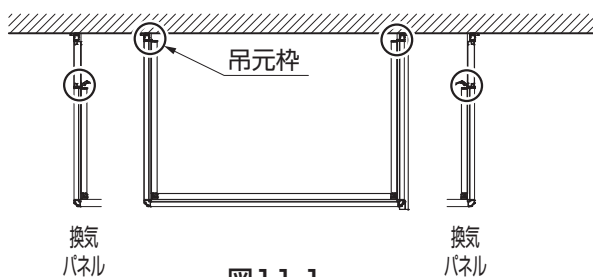
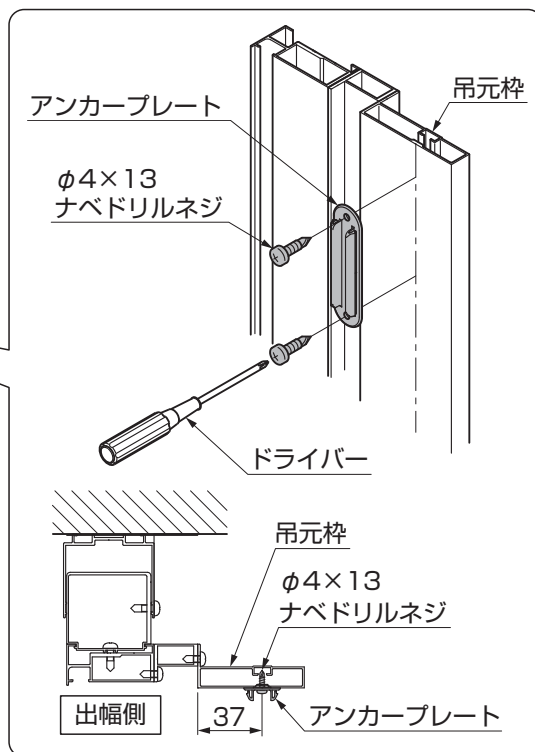
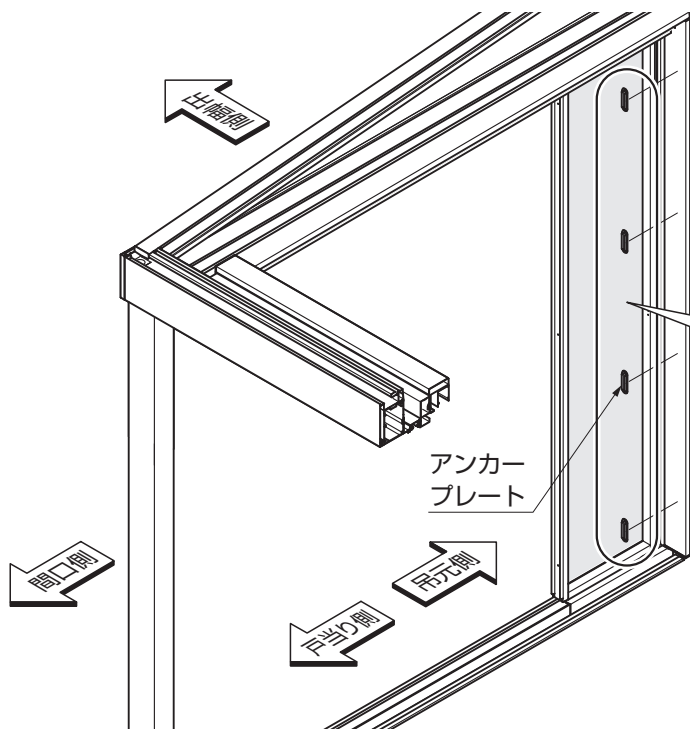


図11-1  
標準納まり

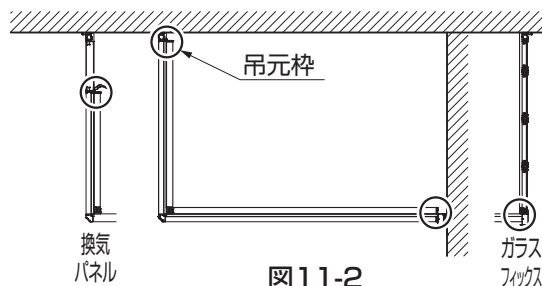


図11-2  
片入隅納まり  
片側FIX納まり

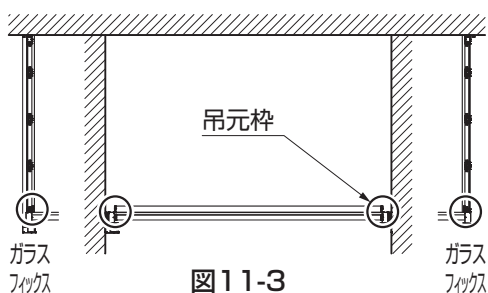


図11-3  
両入隅納まり  
両側FIX納まり

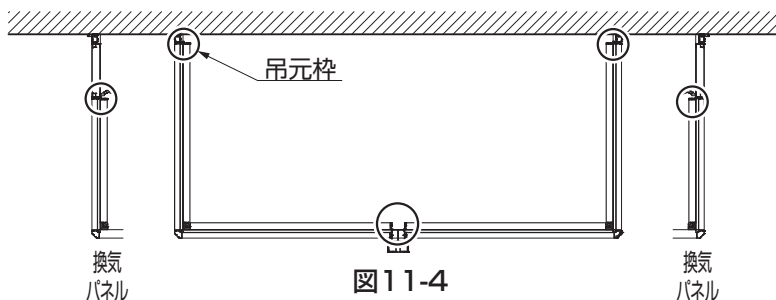


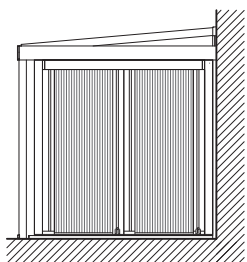
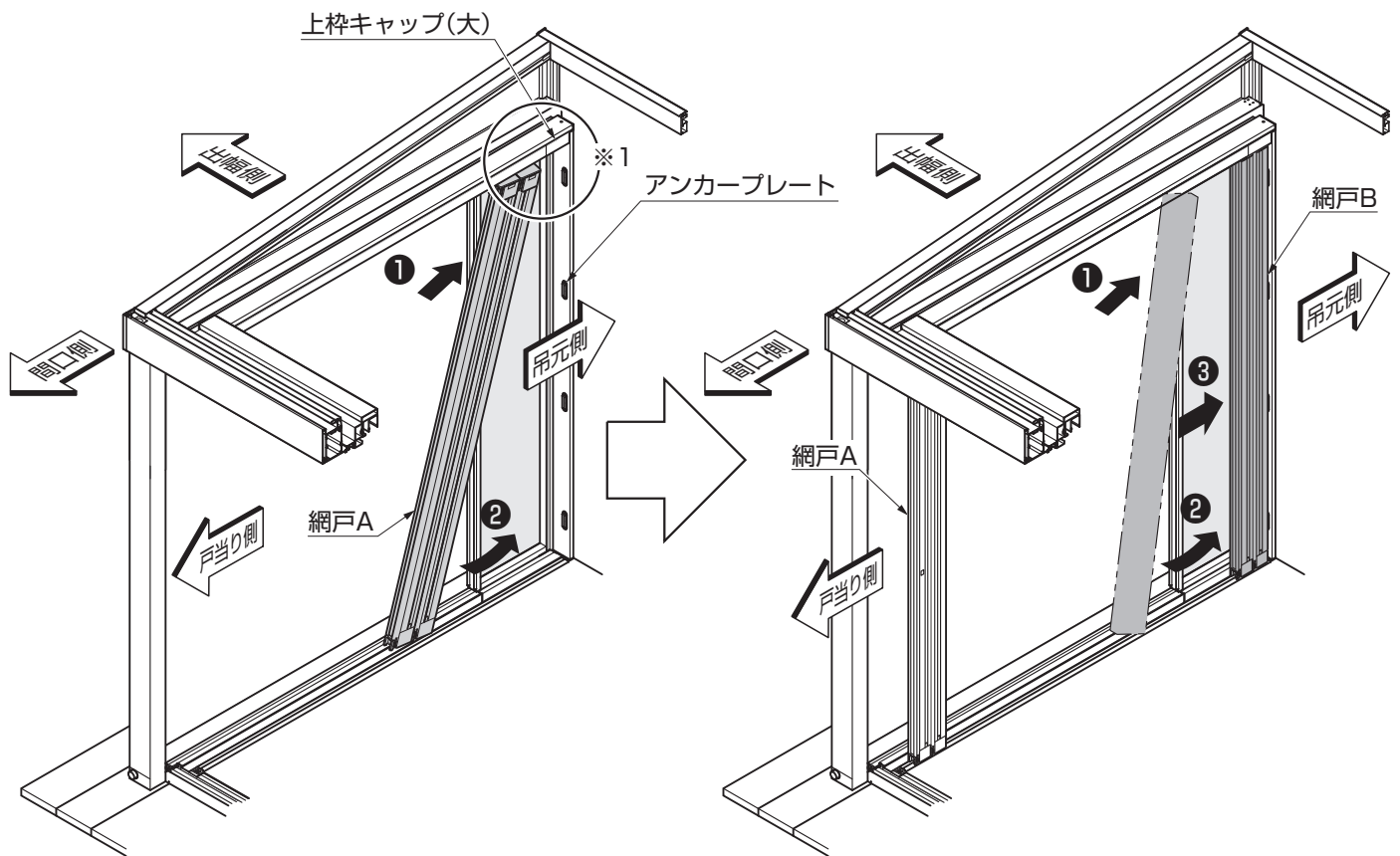
図11-4  
標準納まり 連棟タイプ

## 11-2 網戸の建込み

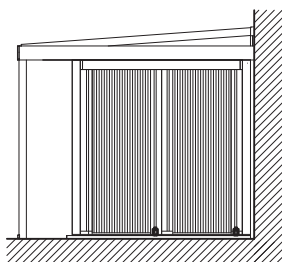


お願い

●網戸本体に貼ってある、「上側」シールを上にして建込んでください。



ルーム標準タイプ  
6尺・8尺の場合



軒プラスFタイプ  
ルーム6尺・8尺の場合

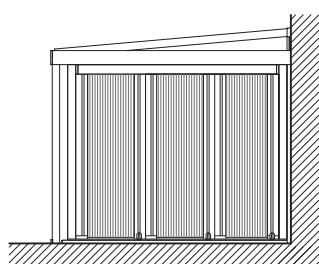
### 11-2-1 出幅側2枚建て(6尺・8尺)の場合

- ① 網戸A(戸当り用)、網戸B(吊元・連結用)の順で網戸を斜めにして上枠キャップ(大)から上枠に建込んでください。(※1)
- ② 網戸Bを吊元枠に押付けてアンカープレートにはめて固定してください。
- ③ 網戸Bに網戸Aを連結してください。



お願い

●取付け後、収納枠を引き、吊元枠から外れないことを確認してください。



10尺の場合

### 11-2-2 出幅側3枚建て(10尺)の場合

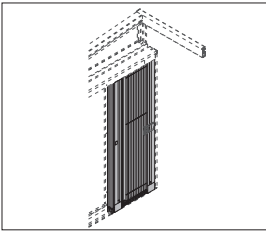
- ① 網戸A(戸当り用)、網戸B(吊元・連結用)、網戸B(吊元・連結用)の順で網戸を斜めにして上枠キャップ(大)から上枠に建込んでください。(※1)
- ② 網戸Bを吊元枠に押付けてアンカープレートにはめて固定してください。
- ③ 網戸B 2枚と網戸Aを連結してください。



お願い

●取付け後、収納枠を引き、吊元枠から外れないことを確認してください。

## 11-2-3 間口側の網戸建込み順序



①図11-5、図11-6、図11-7、図11-8を参照して、  
①～③の順で、間口側に網戸を建込んでください。



お願い

- 引分け部を境に各吊元側に取り付ける網戸を網戸A、網戸Bの順で建込んでください。
- 2.0間、3.0間の場合(網戸枚数が奇数)、引分け部が中心よりズレます。

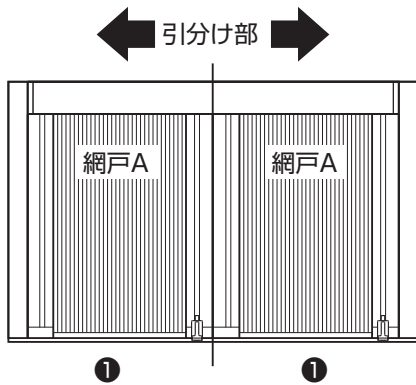


図11-5 1.5間

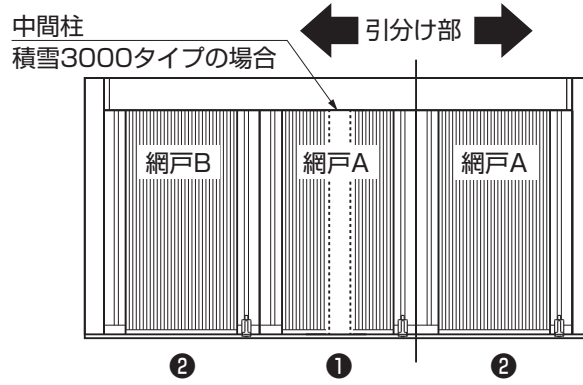


図11-6 2.0間

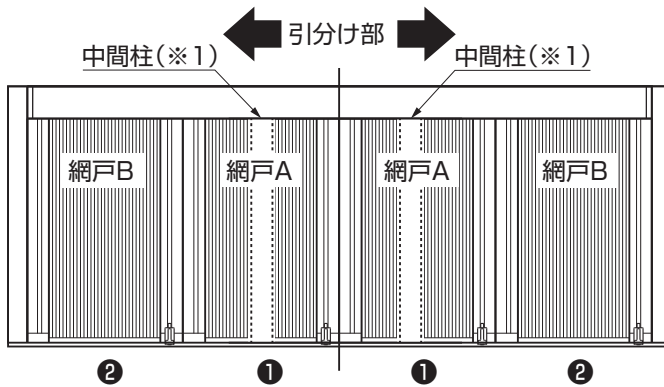


図11-7 2.5間

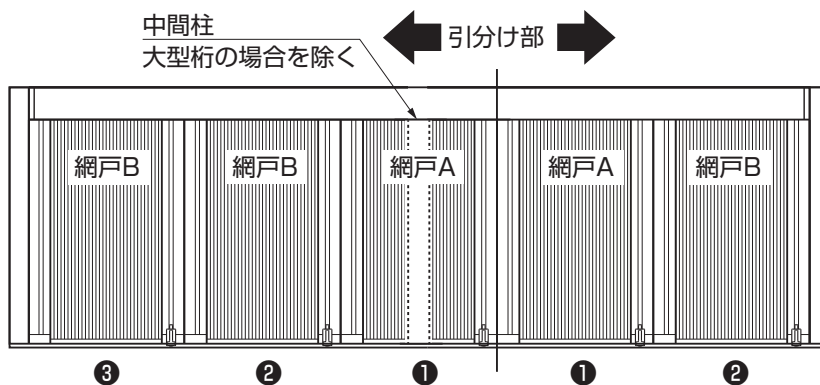
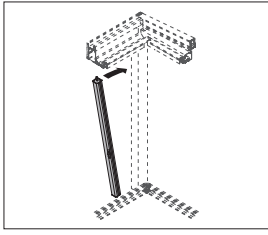


図11-8 3.0間

**P**ポイント

- 積雪タイプの場合は中心に対して右寄りか左寄りに中間柱を設置します。(※1)

# 12 コーナー框の建て込み



- ①コーナー框の上下を確認してください。
- ②コーナー框を間口側の上枠キャップ部より建込んでください。
- ③中間部の取っ手をつまみながら上下の落とし棒を上下のコーナー框ストッパーの穴にはめて取っ手を離して位置を固定してください。
- ④コーナー框上部のキャップを上枠キャップと2mm程度のすき間ができるよう【ネジ】で固定してください。(図12-1参照)

**お願い**  
●コーナー框は左右があります。

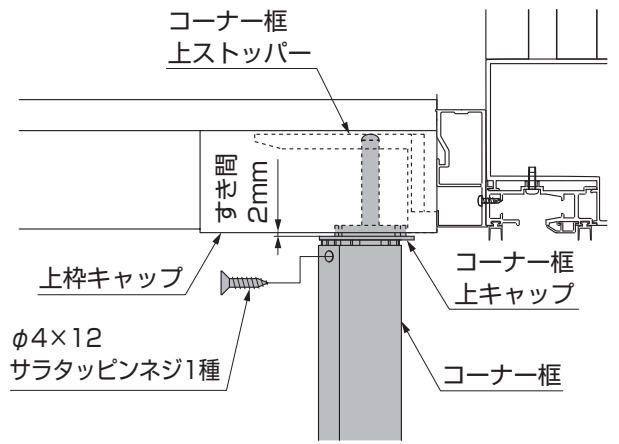
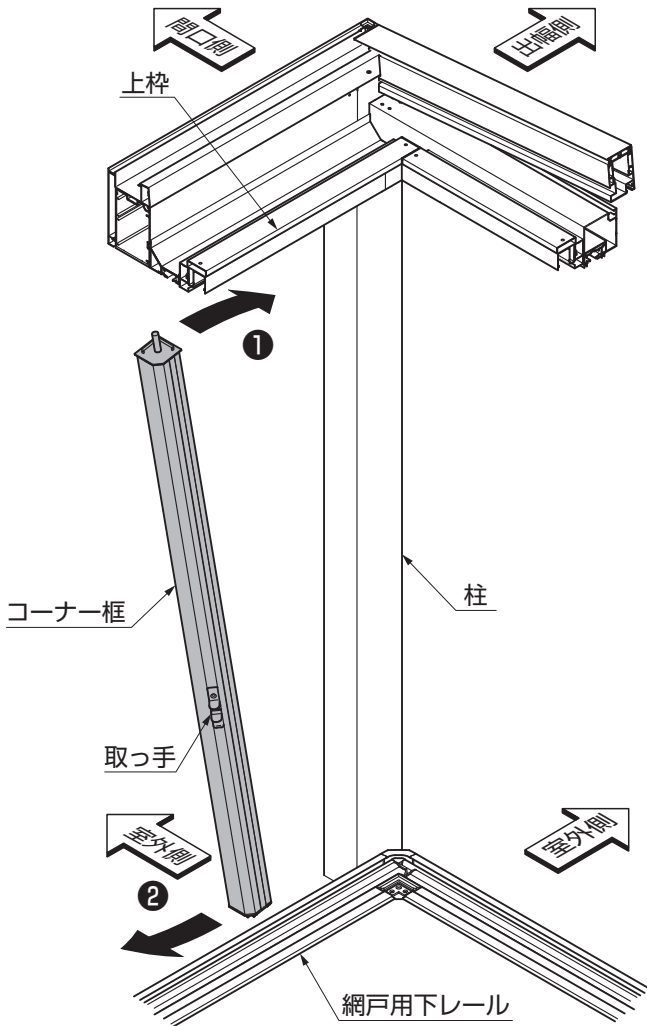
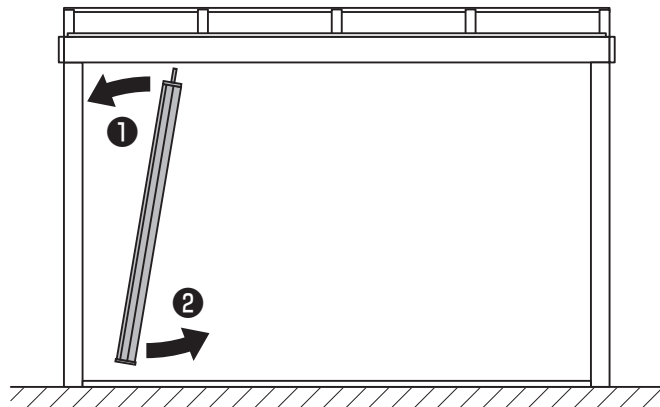
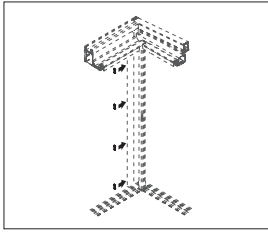


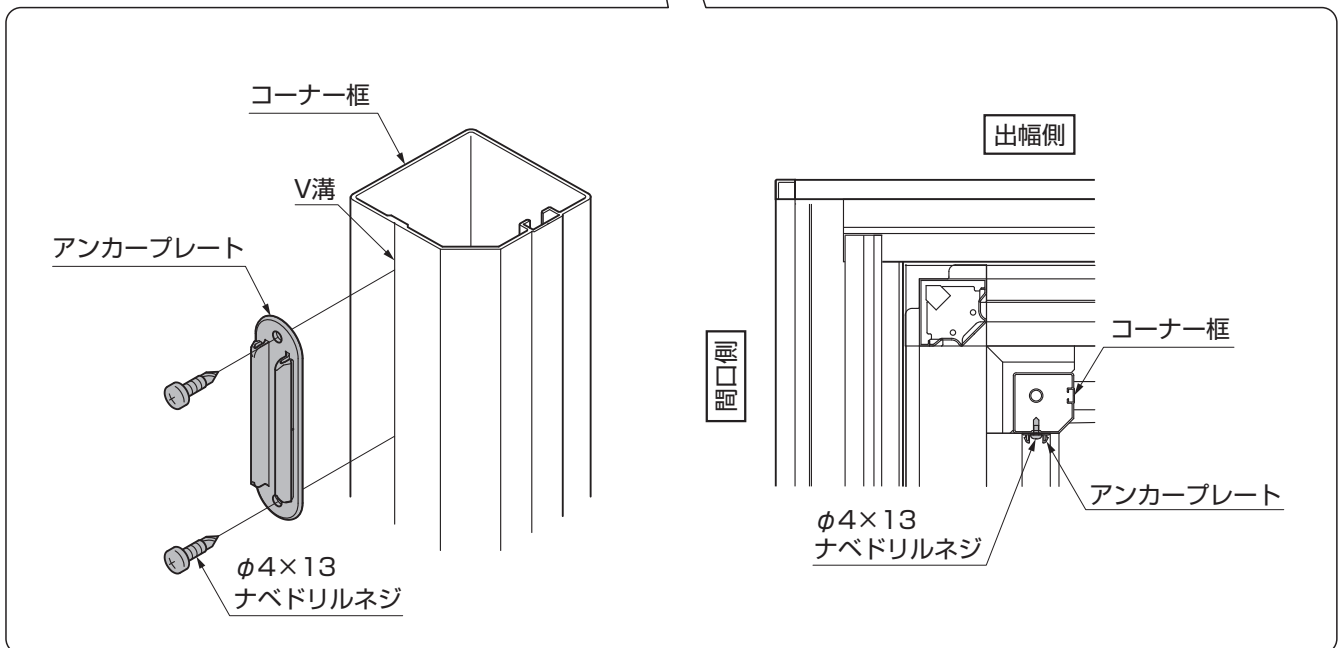
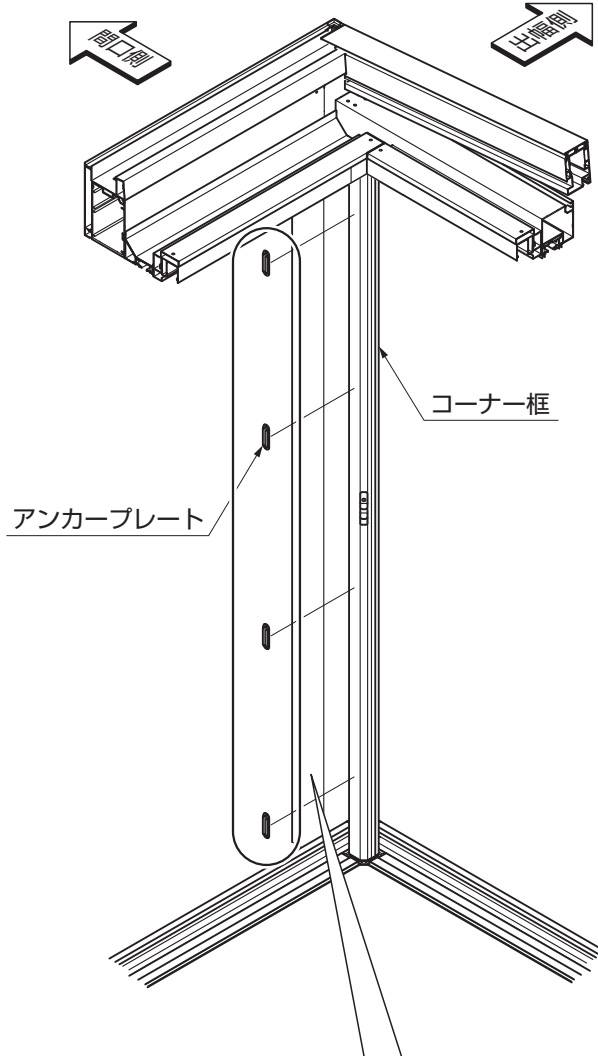
図12-1



# 13 コーナー框へのアンカープレートの取付け



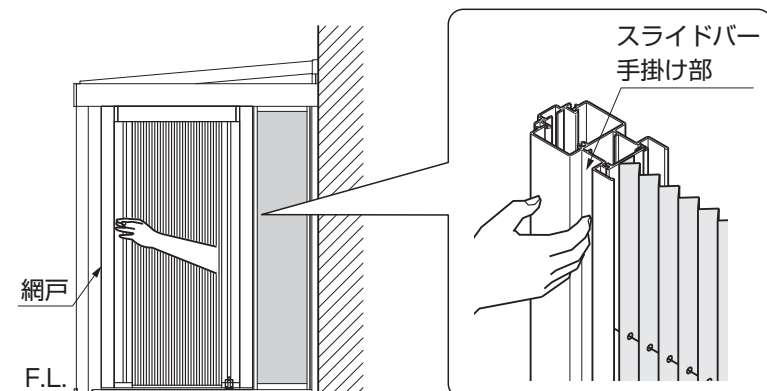
①アンカープレートのリケイ紙をはがし、コーナー框間口方向の面のV溝に穴の中心を合わせて高さ位置が等間隔になるように貼付け、【ネジ】で固定してください。



# 14 網戸の確認と調整

## 14-1 確認

① 網戸の開閉に異状がないか確認してください。

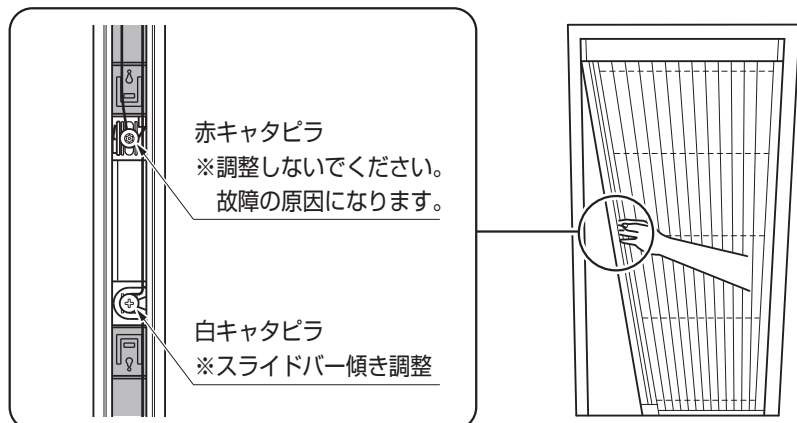


### Pポイント

- 開閉はスライドバーの手掛け部に手をかけて行なってください。

## 14-2 調整

※ 網戸の調整は基本的には不要ですが、開閉時にガタツキ等がある場合、引渡し前に行なってください。



### Pポイント

- 戸当り側または、収納枠側の枠が左図のように反っていて、網戸を閉めてもスライドバーが固定されない場合に調整を行なってください。

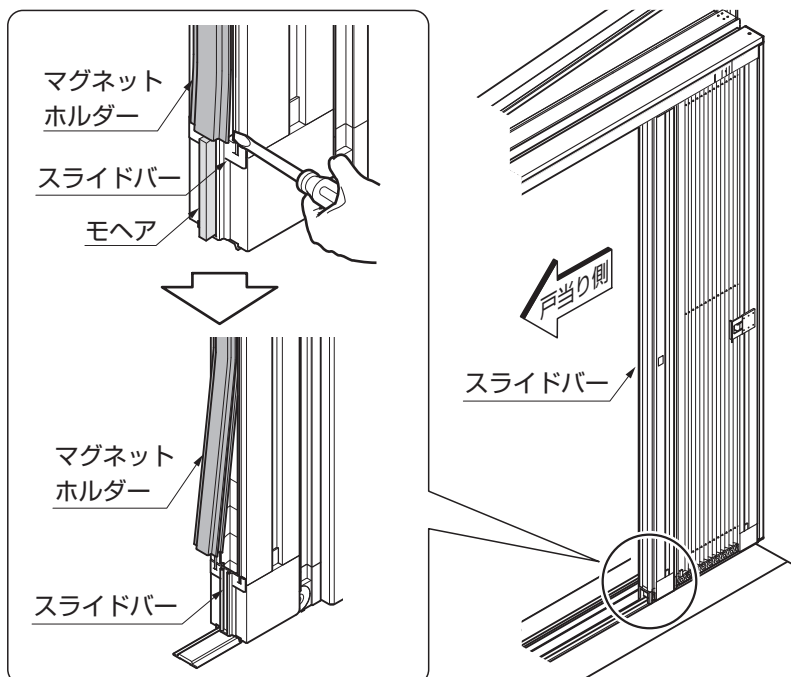
### 14-2-1 マグネットホルダーの取外し

- ① マグネットホルダー下部とモヘヤの間にマイナスドライバーを差込んでください。
- ② そのままマイナスドライバーを持ち上げて、マグネットホルダーをスライドバーから取外してください。
- ③ マグネットホルダーの外れた部分を持って、下から引きはがすように、上まで全部取外してください。



#### お願い

- マグネットホルダー内のマグネットには向きがあります。元に戻す際に向きを間違えないために、テープなどで印をしておくことをお勧めします。



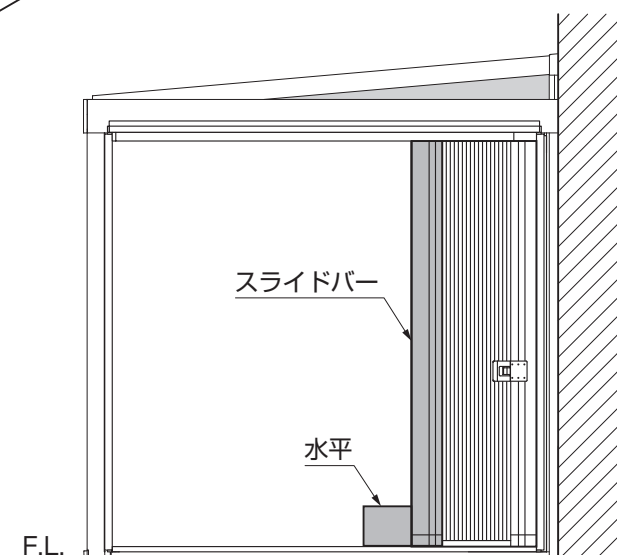
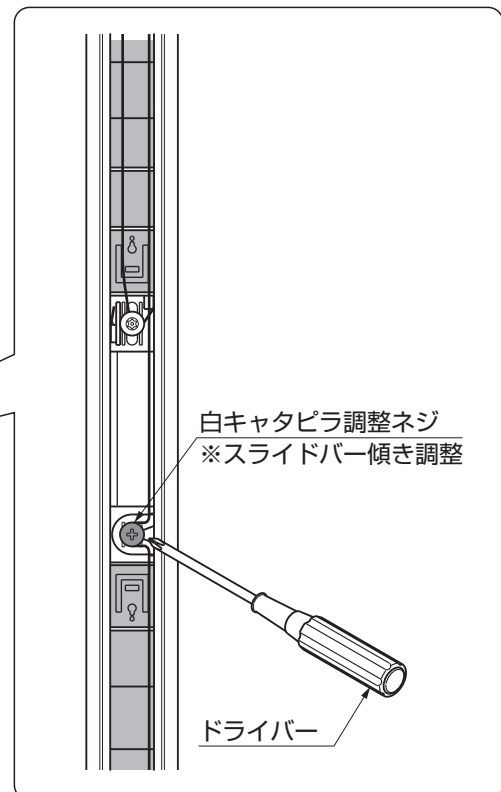
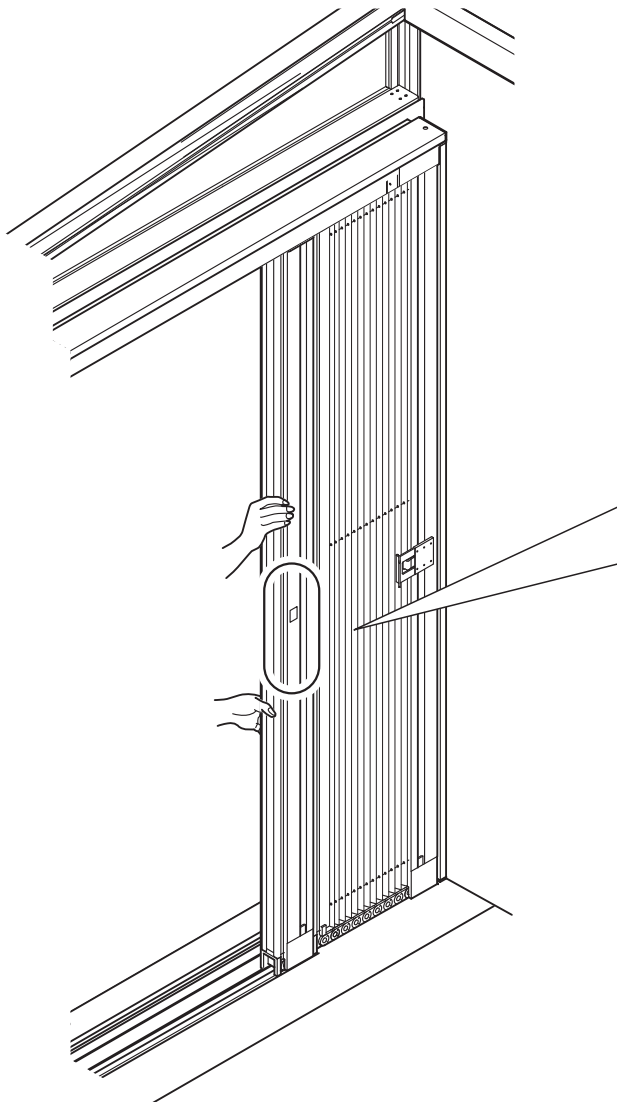
## 14-2-2 スライドバーの調整

- ①白キャタピラネジを緩めてください。
- ②スライドバーの上下を持って水平にしてください。
- ③白キャタピラネジを締めてください。



お願い

- ネジは必ず手で締めてください。強く締めすぎたり、電気ドライバーを使用すると、ネジが破損する場合があります。



## 14-2-3 マグネットホルダー固定の確認

①マグネットホルダーがコーナー框(片引き仕様)もしくは、引き分け本体のマグネットホルダーに固定できるか確認してください。

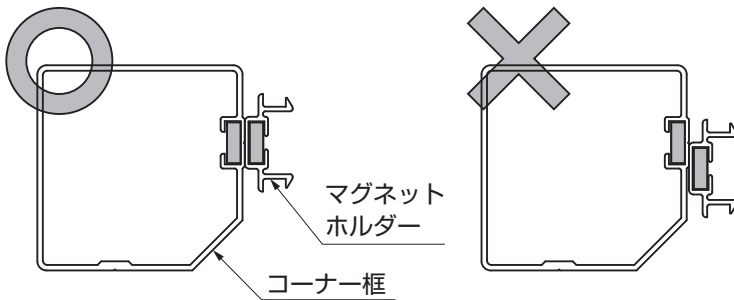


図14-1 片引きの場合

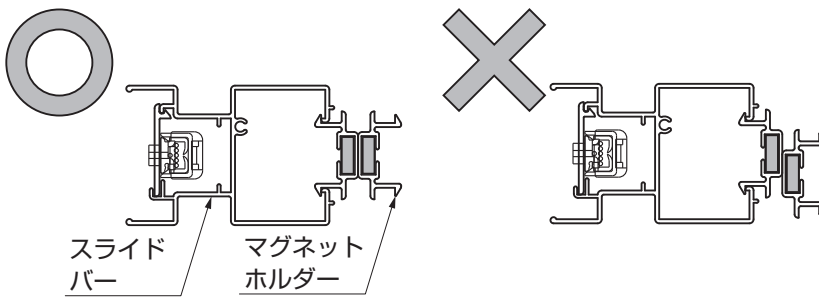


図14-2 引き分けの場合

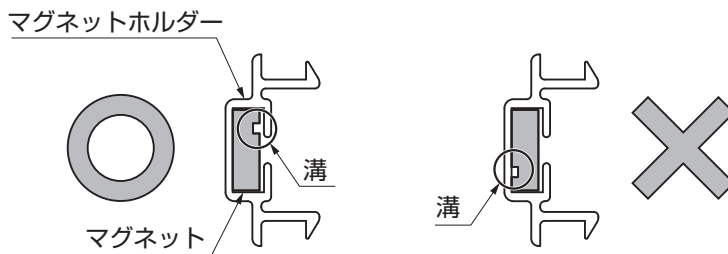


図14-3 片引きの場合

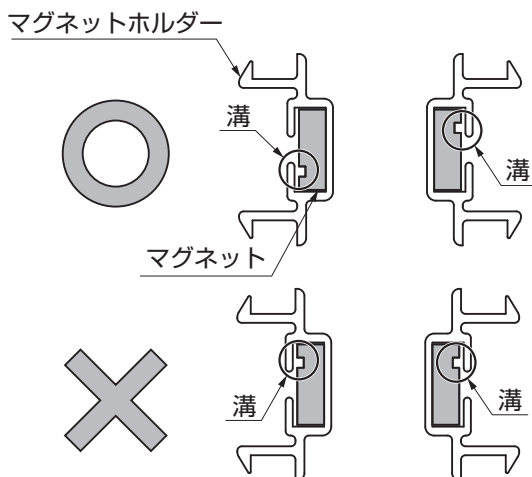


図14-4 引き分けの場合

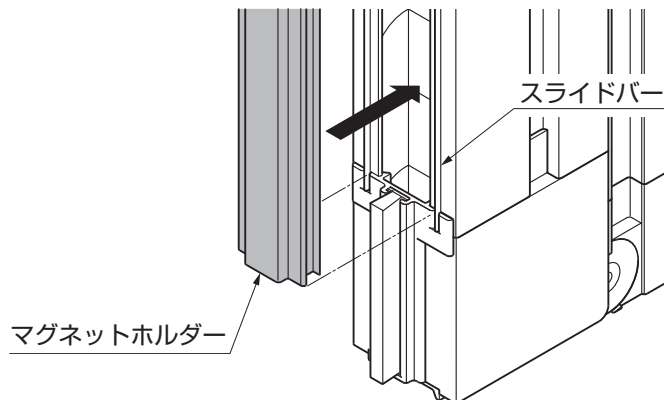
### Pポイント

- 図14-1、図14-2のようにマグネットホルダーがズれて固定される場合は、マグネットの溝を図14-3、図14-4の通りにしてください。



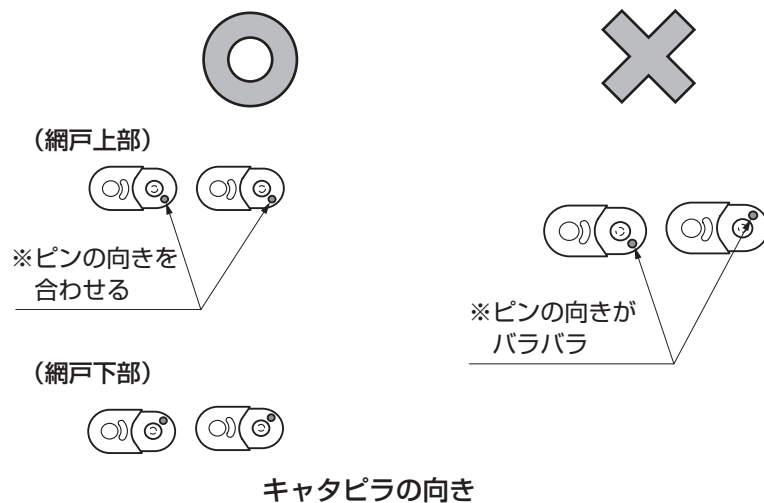
## 14-2-4 マグネットホルダーの取付け ※全ての調整が終わったことを確認した後に行ってください。

- ①マグネットホルダーを、スライドバー下部の溝に合わせ、押付け取付けてください。
- ②下から順にマグネットホルダーをスライドバーに押付け取付けてください。



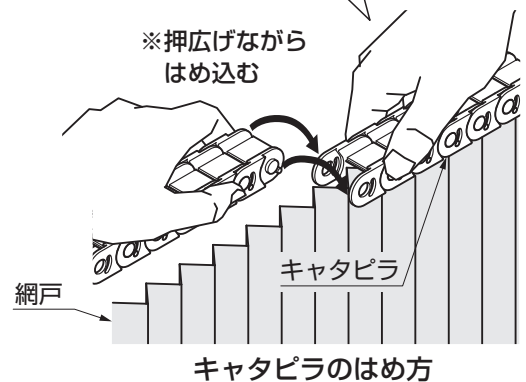
## 14-3 キャタピラが外れてしまった場合

- ①キャタピラの向きに注意しながらはめ込んでください。


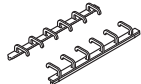
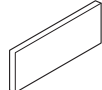







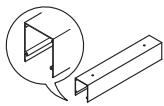
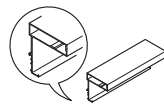
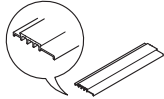
**P**ポイント



●押広げながらはめ込むと、簡単にできます。




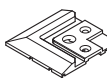

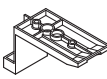
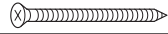






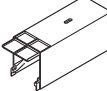






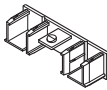

# 15 梱包明細表

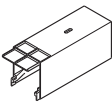

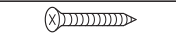
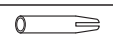




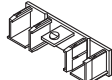



網戸本体セット							
名称	略図	員数					
		A			B		
		H21	H23	H25	H21	H23	H25
		ALAW11□□	ALAW12□□	ALAW13□□	8LAW32□□	8LAW33□□	8LAW34□□
ALAW15□□	ALAW16□□	ALAW17□□	8LAW36□□	8LAW37□□	8LAW38□□		
ALAW19□□	ALAW20□□	ALAW21□□	8LAW40□□	8LAW41□□	8LAW42□□		
収納網戸		1	1	1	1	1	1
部品箱		1	1	1	1	1	1
下がり止めブラシ		10	10	10	10	10	10
ブラシストッパー		4	4	4	4	4	4
アンカープレート		4	4	4	-	-	-
パネル開き止め		1	1	1	1	1	1
パネル開き止め裏板		1	1	1	1	1	1
φ4×13ナベドリルネジD=8.2		8	8	8	-	-	-
φ4×8トラスタッピンネジ3種D=8		3	3	3	3	3	3



上枠・下レールセット									
名称	略図	員数			名称	略図	員数		
		L18	L25	L34			L18	L25	L34
		8LAW44□□	8LAW45□□	8LAW46□□			8LAW44□□	8LAW45□□	8LAW46□□
上枠		1	1	1	上枠取付材		1	1	1
下レール		1	1	1					

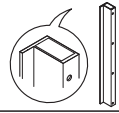



戸当り・吊元枠セット							
名 称	略 図	員 数					
		右用			左用		
		H21 8LAW52□□	H23 8LAW53□□	H25 8LAW54□□	H21 8LAW55□□	H23 8LAW56□□	H25 8LAW57□□
収納網戸コーナー枠		1	1	1	1	1	1
吊元枠		1	1	1	1	1	1

吊元枠セット		
名 称	略 図	員 数 8LAW79□□
吊元枠		1

部品セット					
名 称	略 図	員 数	名 称	略 図	員 数
		8LAW74□□			8LAW74□□
収納網戸コーナー枠下ストッパー		2	ストッパー		1
収納網戸コーナー枠上ストッパー		2	φ4×60サラタッピンネジ1種		31
			φ4×40サラタッピンネジ1種		31
			S6フィッシャープラグ		31
上枠キャップ(小)		2	φ4×13ナベドリルネジD=8.2		43
			φ4×13ナベドリルネジD=8.2		2
			φ4×12サラタッピンネジ1種D=6		2
上枠キャップ(大)		4	φ4×19サラドリルネジ3種D=7		4
			M4×5サラ小ネジD=6		5
			φ4×10トラスタッピンネジ3種D=8		27
上枠ジョイント		2	φ4×12ナベタッピンネジ3種		14
			φ4×40ナベドリルネジD=8.2		14
上枠取付材端部キャップ		4	取扱説明書<UD083>	-	1
			取付説明書<E425>	-	1
防虫パッキン		6			

間口用追加部品セット							
名称	略図	員数		名称	略図	員数	
		8LAW77□□				8LAW77□□	
上枠キャップ(大)		2		φ4×60サラタッピンネジ1種		14	
				φ4×40サラタッピンネジ1種		14	
				S6フィッシャープラグ		14	
上枠ジョイント		2		φ4×13ナベドリルネジD=8.2		40	
				φ4×13ナベドリルネジD=8.2		3	
				φ4×13サラドリルネジD=6		12	
上枠取付材端部キャップ		2		M4×5サラ小ネジD=6		5	
				φ4×10トラスタッピンネジ3種D=8		13	
ストッパー		1					

網戸 上枠スペーサー									
名称	略図	員数			名称	略図	員数		
		L18	L25	L34			L18	L25	L34
		8LFV01□□	8LFV02□□	8LFV03□□			8LFV01□□	8LFV02□□	8LFV03□□
収納網戸 上枠取付材スペーサー		1	1	1	φ4×10ナベドリルネジD=8.2 小袋入		5	6	8

網戸 吊元枠スペーサー									
名称	略図	員数			名称	略図	員数		
		H21	H23	H25			H21	H23	H25
		8LFV04□□	8LFV05□□	8LFV06□□			8LFV04□□	8LFV05□□	8LFV06□□
収納網戸 吊元枠スペーサー		1	1	1	φ4×14トラスタッピンネジ3種D=8 小袋入		6	6	6
					φ4×13ナベドリルネジD=8.2		2	2	2
収納網戸 吊元枠スペーサー小口キャップ		1	1	1					

取説コード  
**E425**  
 JZZ631873A  
 201609A\_1049  
 201705B\_1049